EPSON
EXCEED YOUR VISION

# PX-5002

## 取扱説明書２
# 詳細編

本書ではプリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。ご使用の目的に応じて、必要な章を参照してください。

NPD4044-00

## 取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

| | |
|---|---|
| 取扱説明書 1<br>セットアップと使い方編（本書） | 本製品を使用可能な状態にするための準備作業や、基本的な操作方法、日常お使いいただく上で必要な事項などについて説明しています。本製品の近くに置いてご活用ください。 |
| 取扱説明書 2<br>詳細編<br>（PDF マニュアル） | プリンタドライバやユーティリティの使い方を説明しています。また、さまざまな印刷の目的に応じた設定方法を詳しく説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。<br>本製品添付のプリンタソフトウェア CD-ROM からインストールできます。このファイルをお読みいただくには、Adobe Reader やプレビュー（Mac OS X）などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。 |
| 取扱説明書<br>ネットワーク編<br>（PDF マニュアル） | ネットワークプリンタとして使用するための情報を記載しています。 |

## マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

| | |
|---|---|
| !注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。 |
| 参考 | 補足説明や参考情報を記載しています。 |
| ☞ | 関連した内容の参照ページを示しています。 |

## 掲載画面

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows Vista の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5 の画面を使用しています。

## Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft®Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」と表記しています。またこれらの総称として「Windows」を使用しています。

## Mac OS の表記

Mac OS X v10.3.9 ～ v10.5

本書では、上記各オペレーティングシステムを「Mac OS X」と表記しています。

## 商標



## ご注意

# もくじ


## プリンタソフトウェアの使い方（Windows）.........................5

プリンタソフトウェアの構成 ................................. 6
- プリンタドライバ ... 6
- EPSON プリンタウィンドウ !3 ... 6
- MAXART リモートパネル ... 6

プリンタドライバの設定画面の表示....................... 7
- アプリケーションソフトから表示する ... 7
- プリンタアイコンから表示する ... 8

プリンタドライバのヘルプの表示........................... 9

プリンタドライバを使った印刷の流れ ................ 10
- プリンタドライバの設定 ... 10
- 印刷状況の確認 ... 10
- 印刷の中止方法 ... 11
- 印刷中に問題が発生したとき ... 12

プリンタドライバの項目をカスタマイズ ............ 13
- プリンタドライバの設定を保存 ... 13
- 表示項目の整理 ... 13
- 設定の書き出し / 取り込み ... 15

ユーティリティの使い方 ...................................... 16
- EPSON プリンタウィンドウ !3 ... 17
- ノズルチェックとヘッドクリーニング ... 20
- ギャップ調整 ... 20
- MAXART リモートパネル ... 21

プリンタソフトウェアの削除 .............................. 22
- プリンタドライバの削除 ... 22
- MAXART リモートパネルの削除 ... 23

## プリンタソフトウェアの使い方（Mac OS X）....................24

プリンタソフトウェアの構成................................25
- プリンタドライバ ... 25
- EPSON Printer Utility3 ... 25
- EPSON プリンタウィンドウ ... 25
- MAXART リモートパネル ... 25

プリンタドライバの設定画面の表示 ....................26
- ［用紙設定］画面を表示する ... 26
- ［印刷］画面を表示する ... 26

プリンタドライバのヘルプの表示 ........................27

プリンタドライバを使った印刷の流れ ................28
- プリンタドライバの設定 ... 28
- 印刷状況の確認 ... 28
- 印刷の中止方法 ... 29
- 印刷中に問題が発生したとき ... 29

ユーティリティの使い方........................................30
- EPSON プリンタウィンドウ ... 31
- ノズルチェックとヘッドクリーニング ... 32
- ギャップ調整 ... 32
- MAXART リモートパネル ... 33

プリンタソフトウェアの削除................................34
- プリンタドライバの削除 ... 34
- MAXART リモートパネルの削除 ... 35

## 目的別印刷 ........................................36

オートフォトファイン !EX
(Windows/Mac OS X v10.5) ........................ 37

Windows での設定 ... 37
Mac OS X v10.5 での設定 ... 38

自動 / 手動カラー調整 ......................................... 40

Windows での設定 ... 40
Mac OS X での設定 ... 41

モノクロ写真印刷 .................................................. 43

Windows での設定 ... 43
Mac OS X での設定 ... 44

フチなし印刷 ......................................................... 46

フチなし印刷の種類 ... 46
フチなし印刷対応用紙 ... 47
アプリケーションソフト側の設定 ... 47
プリンタドライバ側の設定 ... 48
アプリケーションごとの設定例 ... 51

拡大 / 縮小印刷 ...................................................... 60

フィットページ印刷（Windows のみ）... 60
任意倍率設定印刷 ... 61

割付印刷 ................................................................. 63

Windows での設定 ... 63
Mac OS X での設定 ... 63

ポスター印刷（フチなし）.................................... 64

印刷結果のつなぎ合わせ方 ... 65

ポスター印刷（フチあり）.................................... 66

貼り合わせガイド印刷時の用紙の貼り合わせ方 ... 67

定形サイズ以外の用紙に印刷 ............................... 69

Windows での設定 ... 69
Mac OS X での設定 ... 70

エプソン製以外の用紙への印刷 ........................... 72

プリンタでのユーザー用紙設定 ... 72

カラーマネジメント印刷 ...................................... 75

ドライバ ICM 補正の設定（Windows）... 76
ホスト ICM 補正の設定（Windows）... 77
ColorSync の設定（Mac OS X）... 78
アプリケーションソフトの
カラーマネジメント設定 ... 79

索引 ......................................................................... 81

# 1 プリンタソフトウェアの使い方(Windows)

ここでは、本製品に添付されているプリンタソフトウェアの概要を説明します。


プリンタソフトウェアの構成 ........ 6
プリンタドライバの設定画面の表示 ........ 7
プリンタドライバのヘルプの表示 ........ 9
プリンタドライバを使った印刷の流れ ........ 10
プリンタドライバの項目をカスタマイズ ........ 13
ユーティリティの使い方 ........ 16
プリンタソフトウェアの削除 ........ 22

# プリンタソフトウェアの構成

本製品には、プリンタを活用するために以下のソフトウェアが添付されています。これらのソフトウェアはソフトウェア CD-ROM に収録されています。インストール方法は『取扱説明書 1 セットアップと使い方編』（冊子）をご覧ください。各ソフトウェアの詳細は各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

- プリンタドライバ
- EPSON プリンタウィンドウ !3
- MAXART リモートパネル

## プリンタドライバ

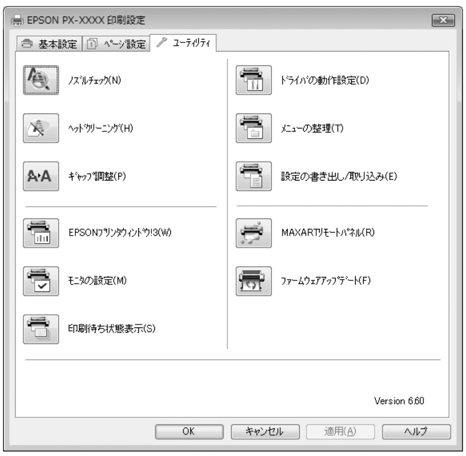
プリンタドライバは、アプリケーションソフトからの印刷指示に従ってプリンタに印刷を行わせるためのソフトウェアです。

プリンタドライバの主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- プリンタドライバの設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。

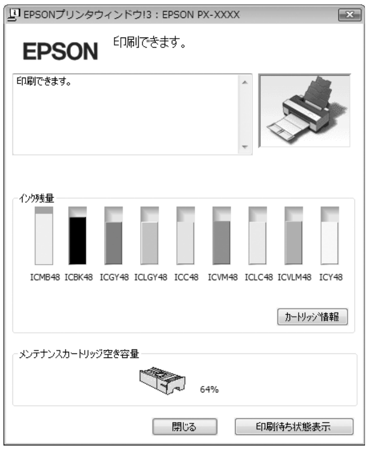



- プリンタドライバの［ユーティリティ］タブからノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行します。




## EPSON プリンタウィンドウ !3

インク残量やプリンタのエラーなどを表示します。プリンタドライバの［ユーティリティ］タブから実行します。通常はプリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。




## MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナスを行うソフトウェアの集まりです。MAXART リモートパネルを使用すると、強力なヘッドクリーニングや用紙ごとの詳細な印刷品質の調整ができます。プリンタドライバの［ユーティリティ］タブから実行します。通常はプリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。



# プリンタドライバの設定画面の表示

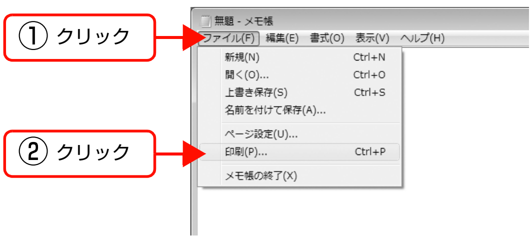
プリンタドライバの設定画面は、以下の 2 つの方法で表示できます。
- アプリケーションソフトから表示する方法
- プリンタアイコンから表示する方法

## アプリケーションソフトから表示する

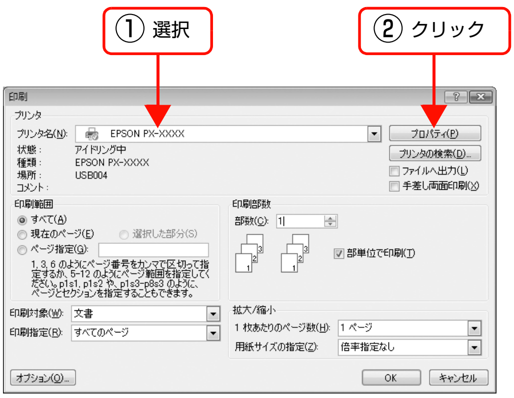
アプリケーションソフトから印刷条件を設定するときは、この方法で表示します。

通常はアプリケーションソフトの［印刷］メニューから表示させることができますが、アプリケーションソフトによって表示する手順が異なることもあります。

**1** **アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］をクリックします。**




**2** **プリンタを選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**







**3** **必要に応じて各項目を設定します。**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。



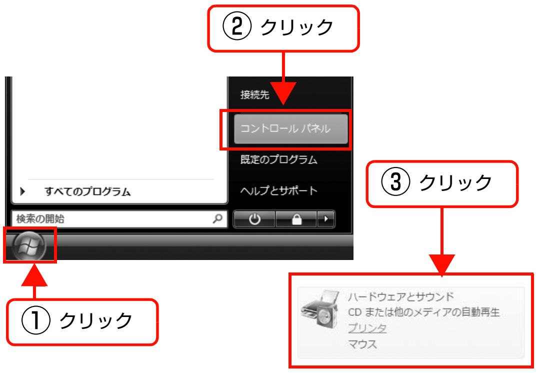

以上で終了です。

## プリンタアイコンから表示する

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したいときや、アプリケーションソフトに共通する設定をしたいときは、この方法で設定画面を表示します。

**1** **［プリンタ］または［プリンタと FAX］フォルダを開きます。**

Windows Vista:
［ ］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

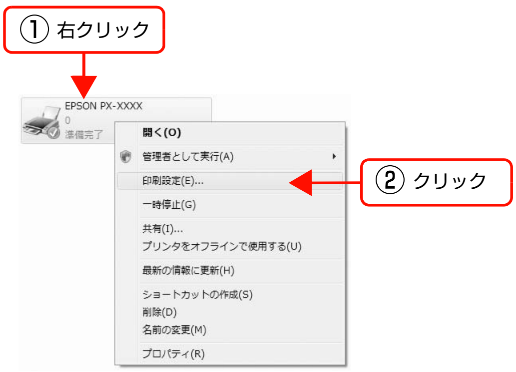



Windows XP:
［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタとその他のハードウェア］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

> **参考**
> Windows XP のコントロールパネルの表示を［クラシック表示］にしている場合は、［スタート］－［コントロールパネル］－［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

**2** **設定画面を表示します。**
**本製品のプリンタアイコンを右クリックして［印刷設定］をクリックします。**




**3** **必要に応じて各項目設定します。**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。ここでの設定が、アプリケーションソフトからプリンタドライバを表示したときの初期設定になります。



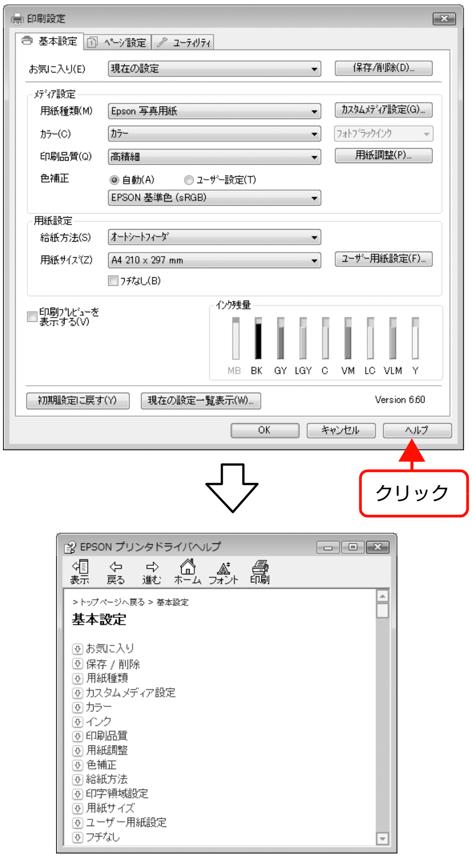

以上で終了です。

# プリンタドライバのヘルプの表示

プリンタドライバの各画面、各項目の詳細はプリンタドライバのオンラインヘルプをご覧ください。

## ヘルプの表示方法 1

プリンタドライバの設定画面の［ヘルプ］をクリックします。ヘルプが表示されます。この場合は、目次を使ってヘルプのすべてを見ることができます。



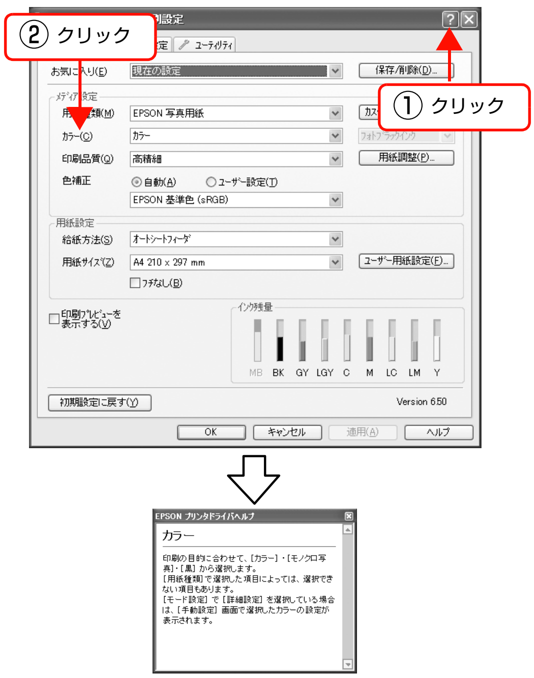

## ヘルプの表示方法 2

知りたい項目上で右クリックして、［ヘルプ］をクリックします。




## ヘルプの表示方法 3

画面の右上にある ? アイコンをクリックして、マウスカーソルが ? に変わったら、知りたい項目をクリックします（Windows 2000/Windows XP）。



# プリンタドライバを使った印刷の流れ

アプリケーションソフトからエプソン製プリンタドライバを使って印刷する手順は以下の通りです。

## プリンタドライバの設定

アプリケーションソフトで印刷する印刷データを作成します。

印刷する前には、プリンタドライバの設定画面を開き、用紙サイズや用紙種類などの設定を再確認します。




## 印刷状況の確認

印刷を開始すると、以下の画面で印刷状況を確認できます。

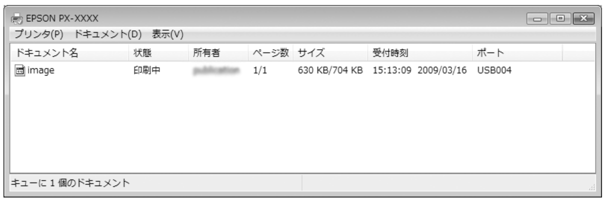
### プログレスメータ

コンピュータでの印刷データの処理状況を確認したり、プリンタのインク残量などを確認したり、印刷の中止などができます。プログレスメータは EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていないと表示されません。




### 印刷キュー

印刷データの情報や印刷待ちデータなどを確認できるほか、印刷の中止などができます。印刷キューはタスクバーのプリンタアイコンをダブルクリックすると表示されます。この機能は Windows の OS としての機能です。



# 印刷の中止方法

ここでは、印刷を中止する方法を説明します。

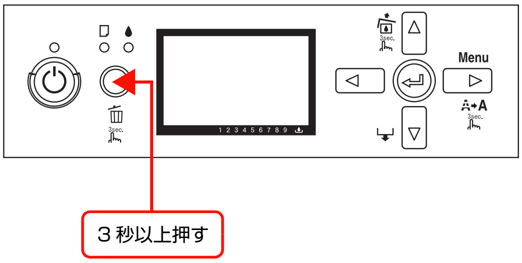
データの転送中はコンピュータ側で、プリンタがデータを受け取って印刷しているときはプリンタ側で印刷を中止できます。

## プリンタ側で中止する

**【リセット】ボタン（ 🗑 ）を 3 秒以上押します。**

印刷が中止され、用紙が排出されます。排紙方法は印刷している用紙の種類によって異なります。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「印刷の中止」




**参考**

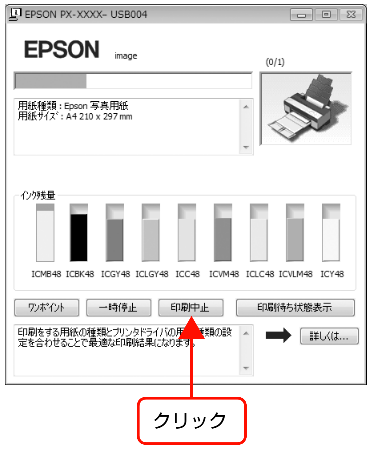
上記の操作では、コンピュータの印刷待ちデータを削除することはできません。印刷待ちデータを削除するときは次項の「コンピュータ側で中止する」をご覧ください。

## コンピュータ側で中止する

### 印刷を中止する

1 **プログレスメータが表示されていることを確認します。**

2 **［印刷中止］をクリックします。**




**参考**

- プログレスメータは、EPSON プリンタウィンドウ!3がインストールされているときのみ表示されます。
- プログレスメータは、コンピュータからプリンタへの印刷データの送信状況を表示しています。印刷データの送信が完了すると表示は消えます。
- すでにプリンタに送られてしまった印刷データは削除できません。送信済みの印刷データはプリンタ側で印刷を中止してください。

### 印刷待ちのデータを削除する

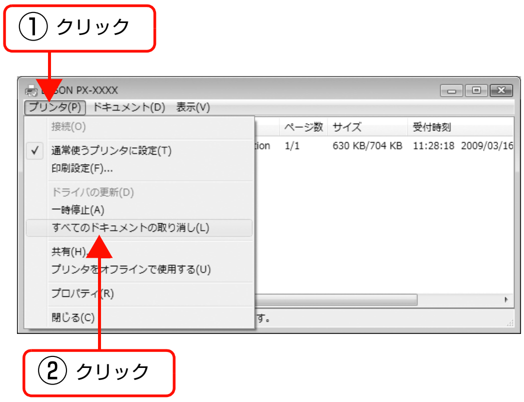
コンピュータ内に蓄積されている印刷待ちのデータを削除する方法は、以下の通りです。

**1** **タスクバーのプリンタアイコンをダブルクリックして印刷キューを表示します。**




**2** **［プリンタ］-［すべてのドキュメントの取り消し］をクリックします。**

特定の印刷データだけを削除する場合は、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックしてください。



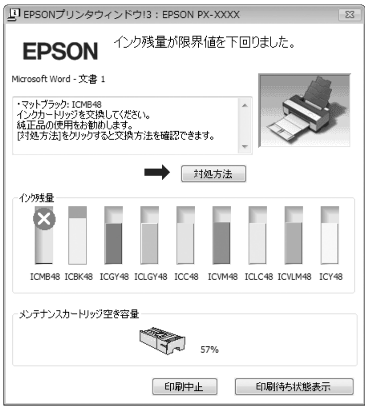

> **参考**
> - それぞれの印刷データは、コンピュータからプリンタへの印刷データの送信状況を表示しています。印刷データの送信が完了すると表示は消えます。
> - すでにプリンタに送られてしまった印刷データは削除できません。送信済みの印刷データはプリンタ側で印刷を中止してください。

以上で終了です。

## 印刷中に問題が発生したとき

問題が発生したり、インクカートリッジ交換が必要になると、EPSON プリンタウィンドウ !3 にエラーメッセージが表示されます。

［対処方法］が表示されているときは、クリックすると対処方法が表示されます。



# プリンタドライバの項目をカスタマイズ

印刷目的や使い勝手に合わせて、設定を保存したり各設定の表示項目を変更したりできます。また、設定をファイルとして書き出し、複数のコンピュータに同一のプリンタドライバの環境を作ることができます。

## プリンタドライバの設定を保存

最大 100 件まで保存できます。

### お気に入りとして保存

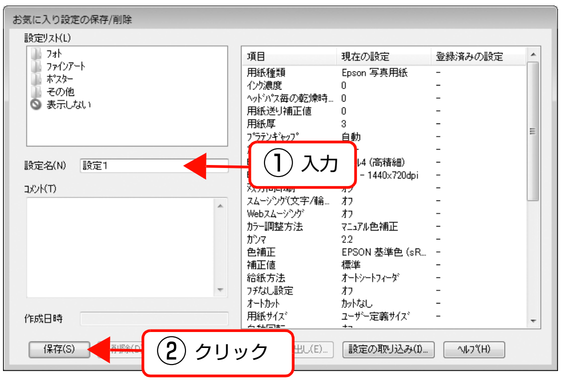
プリンタドライバの全項目を保存できます。

1 ［基本設定］画面と［ページ設定］画面の各設定を変更します。

2 ［基本設定］画面または［ページ設定］画面の［保存 / 削除］をクリックします。




3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。




保存した設定は［お気に入り］から呼び出すことができます。
以上で終了です。

### カスタムメディアとして保存

［基本設定］画面の［メディア設定］にある各項目の設定を保存できます。

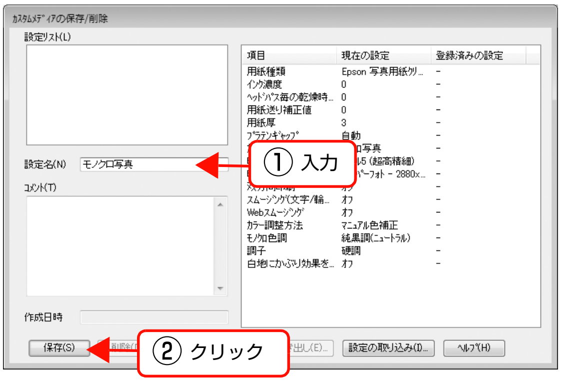
1 ［基本設定］画面の［メディア設定］の各設定を変更します。




2 ［カスタムメディア設定］をクリックします。




3 ［設定名］にお好きな名称を入力し、［保存］をクリックします。

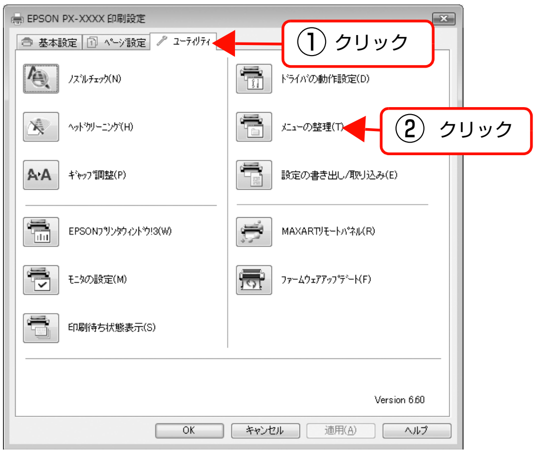



保存した設定は［用紙種類］から呼び出すことができます。
以上で終了です。

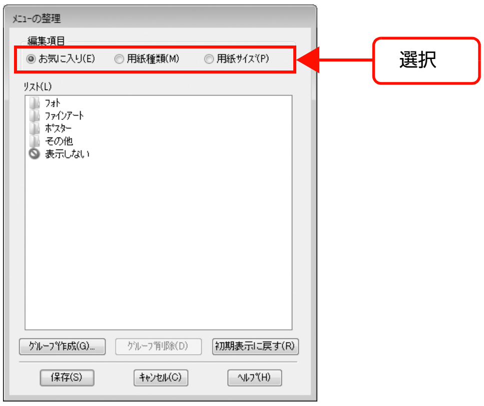
## 表示項目の整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］の表示項目を整理できます。

**1** ［ユーティリティ］タブをクリックして、［メニューの整理］をクリックします。




**2** ［編集項目］を選択します。




**3** ［リスト］の中で、表示順やグループ分けを変更します。

- 項目の移動や表示順を変更するには、選択してドラッグ＆ドロップします。
- 新規のグループを作成するには、［グループ作成］をクリックします。
- グループを削除するには、［グループ削除］をクリックします。
- 使用しない項目は［表示しない］にドラッグ＆ドロップします。




> **参考**
> 登録されている項目そのものは削除できません。

**4** ［保存］をクリックします。

以上で終了です。

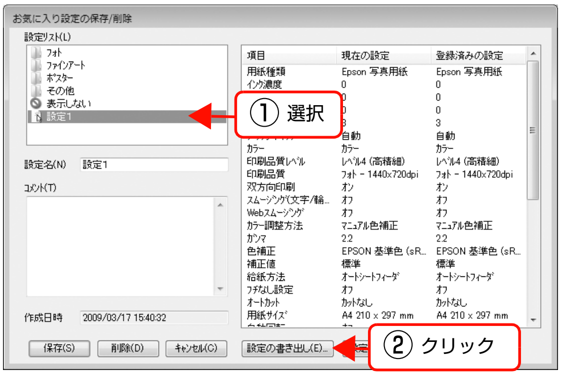
# 設定の書き出し / 取り込み

保存した設定は、ファイルとして書き出したり取り込んだりすることができます。

## 設定の書き出し

1 ［お気に入り設定の保存 / 削除］画面または［カスタムメディアの保存 / 削除］画面を表示します。

2 ［設定リスト］から書き出す設定を選択して、［設定の書き出し］をクリックします。



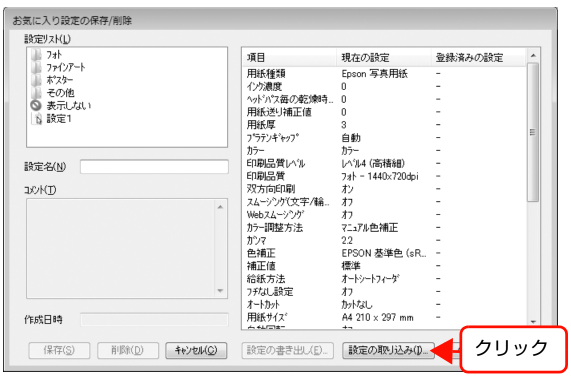

3 保存先を選択し、ファイル名を入力して、［保存］をクリックします。

以上で終了です。

## 設定の取り込み

1 ［お気に入り設定の保存 / 削除］画面または［カスタムメディアの保存 / 削除］画面を表示します。

2 ［設定の取り込み］をクリックします。



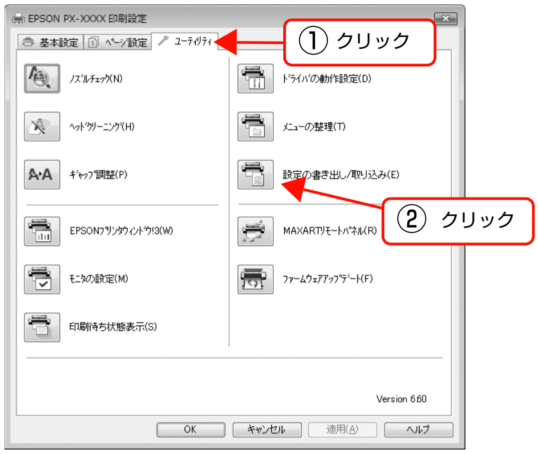

3 ファイルを選択して、［開く］をクリックします。

以上で終了です。

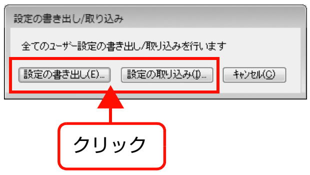
## 全設定の書き出し / 取り込み

プリンタドライバのすべての設定をファイルとして書き出したり、取り込んだりすることができます。

1 ［ユーティリティ］タブをクリックして、［設定の書き出し / 取り込み］をクリックします。




2 ［設定の書き出し］または［設定の取り込み］をクリックします。

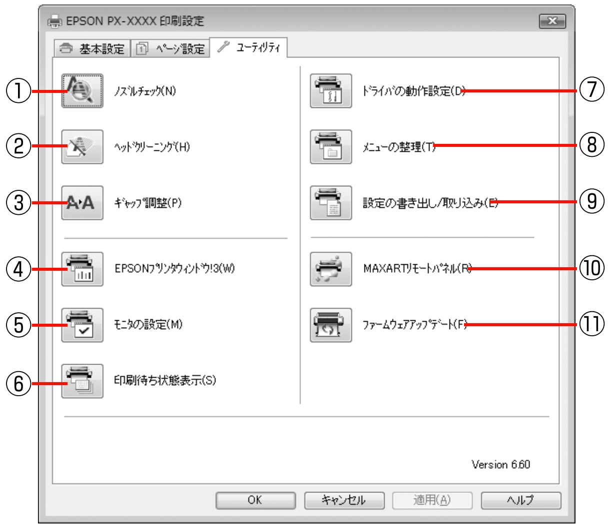



3 書き出す場合はファイル名を入力して［保存］をクリックします。取り込む場合はファイルを選択して［開く］をクリックします。

以上で終了です。

# ユーティリティの使い方

プリンタドライバの［ユーティリティ］タブから、以下のメンテナンス機能を実行することができます。




### ① ノズルチェック

ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしている場合は、ヘッドクリーニングを実行します。

### ②ヘッドクリーニング

プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。

### ③ギャップ調整

印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたりしたような印刷結果になることがあります。このようなずれを修正します。

### ④EPSON プリンタウィンドウ !3

インク残量やプリンタからのエラー情報などを表示します。EPSON プリンタウィンドウ !3 がインストールされていると起動できます。

### ⑤モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定できます。

### ⑥印刷待ち状態表示

印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面を表示します。印刷待ちデータの一覧（印刷キュー）画面では、印刷待ちデータの情報や印刷待ちデータの削除、再印刷などが実行できます。

### ⑦ドライバの動作設定

プリンタドライバの基本動作に関する各種機能が設定できます。

### ⑧メニューの整理

［お気に入り］、［用紙種類］、［用紙サイズ］それぞれの表示項目を整理します。よく使う項目順に並べ替えたり、グループ分けの変更ができます。使用しない設定は非表示にしておくこともできます。

### ⑨設定の書き出し / 取り込み

プリンタドライバのすべての設定をファイルに保存したり、ファイルから取り込みます。複数のコンピュータに同一のプリンタドライバの環境を作ることができるので、同じ設定で印刷したいときに便利です。

### ⑩MAXART リモートパネル

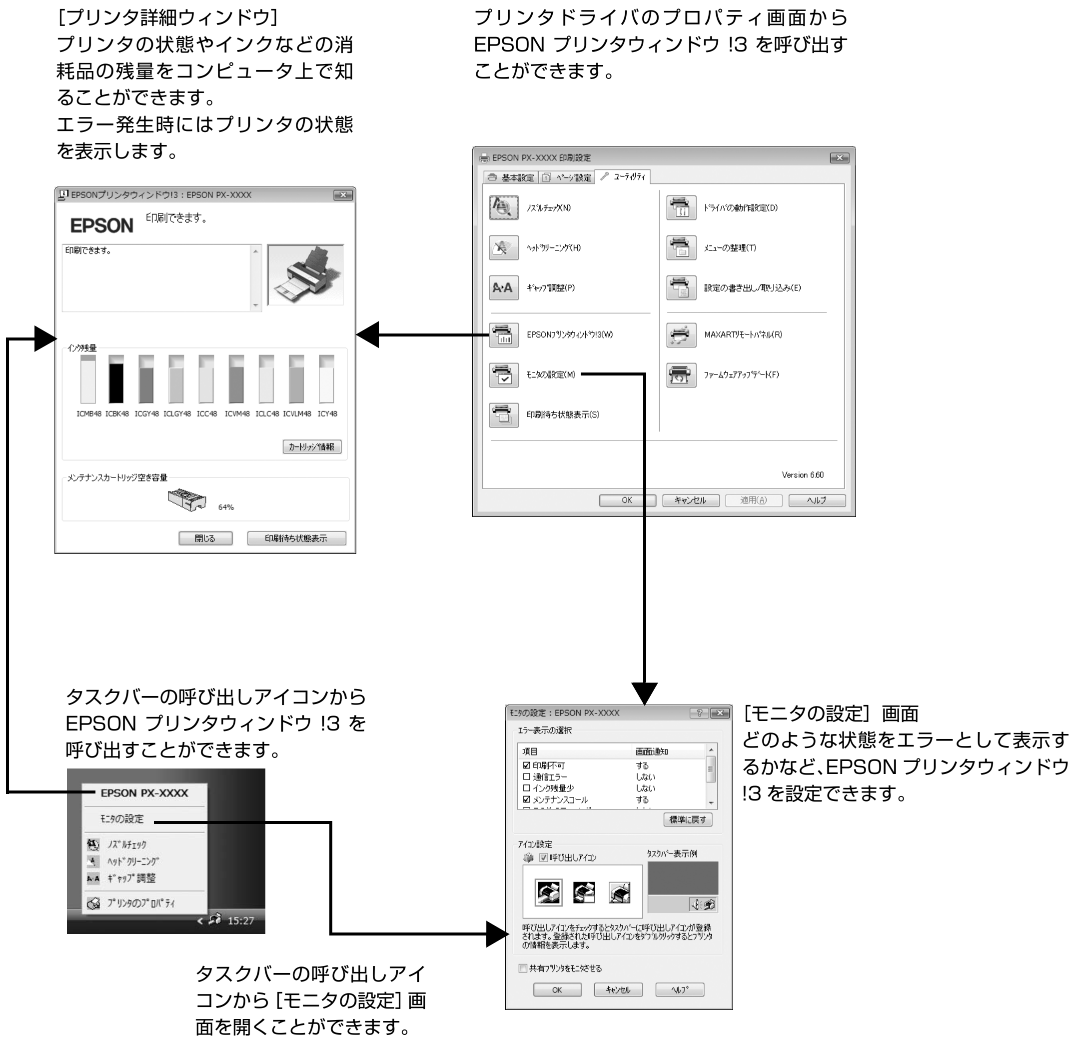
プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアを起動します。MAXART リモートパネルがインストールされていると起動できます。

### ⑪ファームウェアアップデート

MAXART リモートパネルを起動し、ファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。あらかじめエプソンのホームページから最新のファームウェアファイルをダウンロードしておく必要があります。

## EPSON プリンタウィンドウ !3

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。プリンタの詳しい状態を知るには、［プリンタ詳細ウィンドウ］を開きます。印刷開始と同時にプリンタの状態をモニタし始め、問題があればエラーメッセージを表示します。対処方法を表示させることもできます。また、プリンタドライバの設定画面や Windows のタスクバーから呼び出して、プリンタの状態を確かめることもできます。

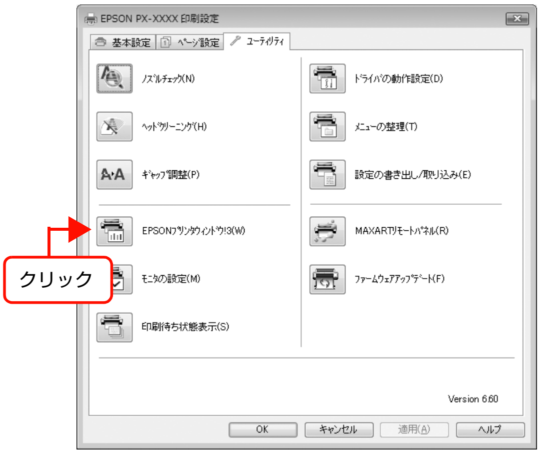


## EPSON プリンタウィンドウ !3 の起動方法

EPSON プリンタウィンドウ !3 は 2 通りの方法で起動できます。このウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

### [方法 1]

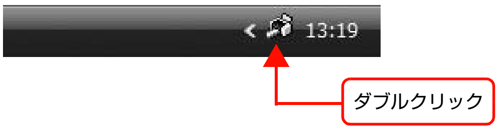
プリンタドライバのプロパティ画面を開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ !3] ボタンをクリックします。



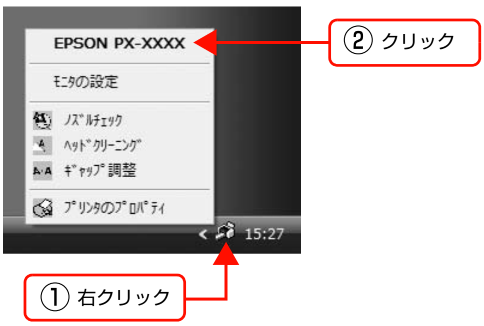

### [方法 2]

[モニタの設定] 画面で [呼び出しアイコン] を選択すると、Windows のタスクバーに EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューからプリンタ名をクリックします。

☞ 本書 19 ページ「[モニタの設定] 画面」

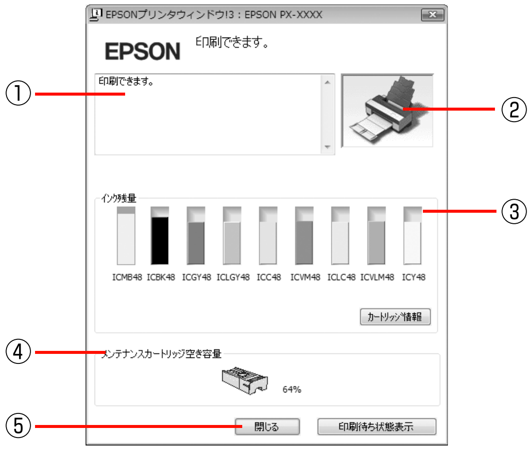



または




## EPSON プリンタウィンドウ !3 の見方

EPSON プリンタウィンドウ !3 の [プリンタ詳細] ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。




### ① メッセージ

プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生するとその状況や対処方法を表示します。

### ② プリンタ

プリンタの状態をグラフィックで表示します。

### ③ インク残量

インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。

### ④ メンテナンスカートリッジ空き容量

メンテナンスカートリッジ空き容量の割合（%）を表示します。

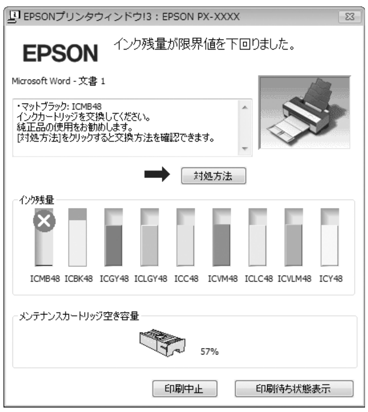
### ⑤ [閉じる]

ウィンドウを閉じます。

**参考**

インクが少なくなり印刷できない状況になったり、何らかの問題が起こると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の [プリンタ詳細] ウィンドウにエラーメッセージが表示されます。メッセージに従って対処してください。

☞ 本書 12 ページ「印刷中に問題が発生したとき」



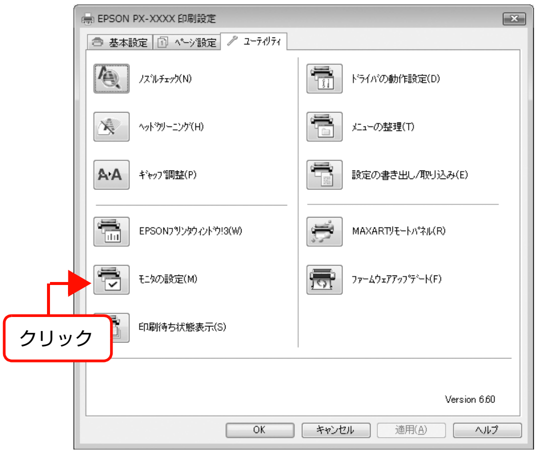
## モニタの設定

EPSON プリンタウィンドウ !3 のモニタ機能を設定します。どのような場合にエラー表示するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。

［モニタの設定］画面を開く方法は、2 通りあります。

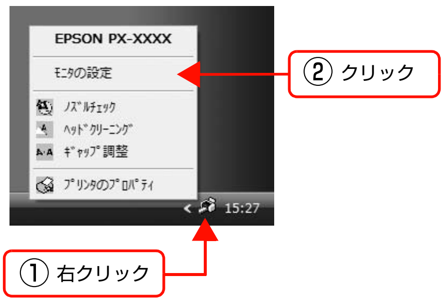
### [方法 1]

プリンタドライバのプロパティ画面を開き、［ユーティリティ］の［モニタの設定］をクリックします。




### [方法 2]

［方法 1］で開いた［モニタの設定］画面で［呼び出しアイコン］を選択すると、WindowsのタスクバーにEPSONプリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして、メニューから［モニタの設定］をクリックします。




### [モニタの設定]画面




#### ①エラー表示の選択

プリンタがどのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。通知が必要な項目をチェックします。

#### ②［標準に戻す］

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

#### ③アイコン設定

［呼び出しアイコン］をチェックすると、EPSON プリンタウィンドウ !3 の呼び出しアイコンがタスクバーに表示されます。表示するアイコンを選択できます。

タスクバーに表示されたアイコンを右クリックすると、メニューが表示されて［モニタの設定］画面を開くことができます。

#### ④共有プリンタをモニタさせる

チェックすると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

☞ 取扱説明書 ネットワーク編（電子マニュアル）

## ノズルチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。

ノズルチェックとプリントヘッドのクリーニングは、プリンタ本体だけでもできますが、コンピュータから実行することもできます。ノズルチェックとヘッドクリーニングの実行方法は以下を参照してください。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「プリントヘッドの調整」

## ギャップ調整

ギャップ調整機能は、印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。

ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからも実行できますが、より精度の高い調整をするためにコンピュータから実行することをお勧めします。MAXART リモートパネルからギャップ調整すると、より厳密に調整できます。

ギャップ調整の実行方法は以下を参照してください。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

**参考**

印刷速度より印刷品質を重視するときは「双方向印刷」ではなく「単方向印刷」をお勧めします。
「双方向印刷」をする / しないは、プリンタドライバの［手動設定］(Windows) /［詳細設定］(Mac OS X) で設定します。

## MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスが行えます。目的に応じてメニューを選択してください。

詳細は［ヘルプ］をクリックしてください。




### 用紙調整

用紙調整には以下のメニューがあります。

**自動調整**
印刷ギャップ調整 / ノズルチェック / クリーニングを自動で行うメニューがあります。

**ユーザー用紙登録**
使用する用紙に合わせて印刷関連の設定を調整し、その設定をプリンタに登録できます。

**ユーザー用紙切替**
ユーザー用紙登録で行った設定を呼び出し、プリンタで使用するユーザー用紙設定を切り替えます。

**日時設定**
プリンタ内部の日時を設定します。

**プリンタ情報**
プリンタで保存している情報を表示したり、ステータスシートの印刷ができます。

**ギャップ調整＜双方向印刷＞**
ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを色ごとに修正できます。

### パワークリーニング

通常より強力なヘッドクリーニングをします。

プリンタドライバや、プリンタの操作パネルなどから行う通常のヘッドクリーニングでノズルの目詰まりが解消しないときにのみ実行します。

### ファームウェアアップデータ

プリンタ本体を制御しているプログラムであるファームウェアファイルをプリンタに送り、プリンタのファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。

### 印字品質調整

用紙種類、給紙装置、印刷品質の印刷設定に応じて、最良の印刷結果が得られるように印刷時の動作を調整し、プリンタに登録できます。ここでは、用紙送り量の調整ができます。

### プリンタ監視

プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示できます。

また、プリントジョブ情報の履歴や、プリンタの保守情報（発生したサービスコール）の履歴を一覧表示することもできます。

# プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアの削除方法は以下の通りです。

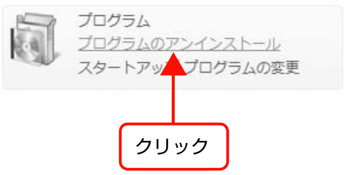
> **! 注意**
> - Windows XP/Windows Vista で削除する場合は、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。なお、Windows Vista で削除するときに、管理者のパスワードまたは確認を求められることがあります。パスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
> - Windows 2000 で削除する場合は、管理者権限のあるユーザー（Administrators グループに属するユーザー）でログオンしてください。

## プリンタドライバの削除

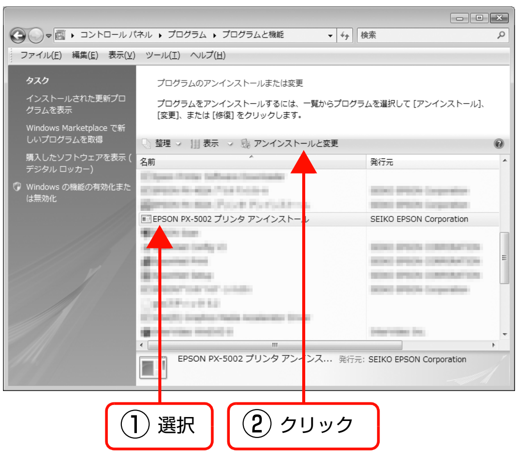
プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3 を削除します。

**1** プリンタの電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。

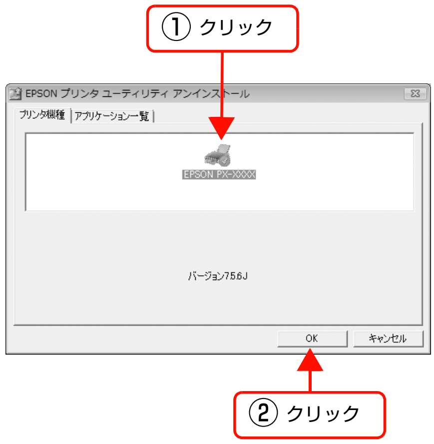
**2** [コントロールパネル] - [プログラム] - [プログラムのアンインストール] をクリックします。




**3** [EPSON PX-5002 プリンタ アンインストール] を選択して [アンインストールと変更] をクリックします。




**4** 本製品のアイコンをクリックして、[OK] をクリックします。




**5** この後は、画面の指示に従って操作を続けます。削除を確認するメッセージが表示されたら [はい] または [OK] をクリックします。

以上で終了です。

プリンタドライバを再インストールする際は、コンピュータを再起動してから行ってください。

## MAXART リモートパネルの削除

MAXART リモートパネルは、一般のアプリケーションソフトと同様に［コントロールパネル］の［プログラムのアンインストール］で削除できます。詳細は、MAXART リモートパネルのオンラインヘルプをご覧ください。

# 2 プリンタソフトウェアの使い方(Mac OS X)

ここでは、本製品に添付されているプリンタソフトウェアの概要を説明します。


プリンタソフトウェアの構成 ..................... 25
プリンタドライバの設定画面の表示 ..................... 26
プリンタドライバのヘルプの表示 ..................... 27
プリンタドライバを使った印刷の流れ ..................... 28
ユーティリティの使い方 ..................... 30
プリンタソフトウェアの削除 ..................... 34

# プリンタソフトウェアの構成

本製品には、プリンタを活用するために以下のソフトウェアが添付されています。これらのソフトウェアはソフトウェア CD-ROM に収録されています。インストール方法は『取扱説明書 1 セットアップと使い方編』（冊子）をご覧ください。各ソフトウェアの詳細は各ソフトウェアのオンラインヘルプをご覧ください。

- プリンタドライバ
- EPSON Printer Utility3
- EPSON プリンタウィンドウ
- MAXART リモートパネル

## プリンタドライバ

プリンタドライバは、アプリケーションソフトからの印刷指示に従ってプリンタに印刷させるためのソフトウェアです。主な機能は以下の通りです。

- アプリケーションソフトから受け取った印刷データを、プリンタで印刷できるデータに変換してプリンタに送ります。
- プリンタドライバの設定画面で用紙種類や用紙サイズなど印刷条件を設定します。




## EPSON Printer Utility3

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行します。［EPSON Printer Utility3］は、Mac OS X のハードディスクの［アプリケーション］フォルダに登録されています。




## EPSON プリンタウィンドウ

インク残量やプリンタのエラーなどを表示します。［EPSON Printer Utility3］から実行します。




## MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアの集まりです。MAXART リモートパネルを使用すると、強力なヘッドクリーニングや用紙ごとの詳細な印刷品質の調整ができます。［EPSON Printer Utility3］から実行します。通常はプリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。



# プリンタドライバの設定画面の表示

プリンタドライバの設定画面には、以下の 2 種類があり、それぞれ表示手順が異なります。

- **［用紙設定］画面**

用紙に関する設定（用紙種類や用紙サイズなど）を行う画面です。

- **［印刷］画面**

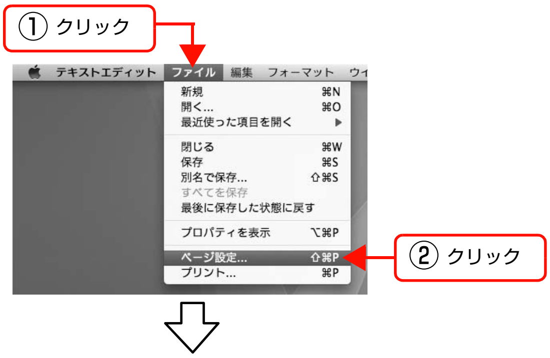
印刷品質に関する設定を行う画面です。

アプリケーションソフトによって画面を表示する手順が異なることもあります。この場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書をご覧ください。

## ［用紙設定］画面を表示する

［用紙設定］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。




［用紙設定］画面が表示されます。

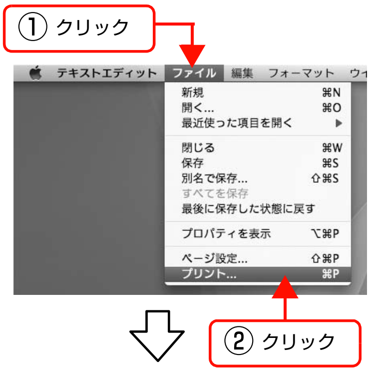
［用紙サイズ］の項目では、用紙サイズ、フチなし方法、給紙方法、印刷領域を選択できます。




## ［印刷］画面を表示する

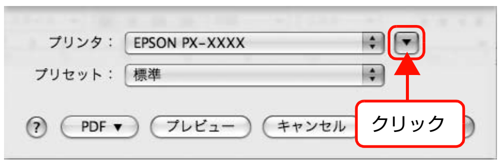
［印刷］画面は、以下の手順で表示します。

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。



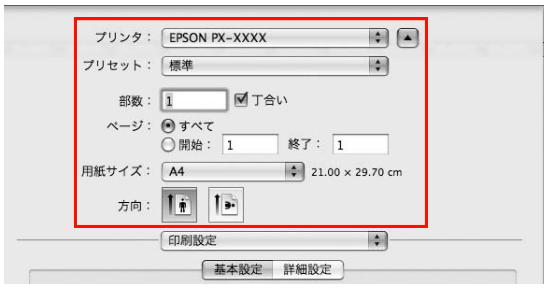

［印刷］画面が表示されます。

Mac OS X v10.5 では、さらに矢印（▼）をクリックします。




**参考**

Mac OS X v 10.5 では、お使いのアプリケーションによって［用紙設定］画面の項目が設定できます。

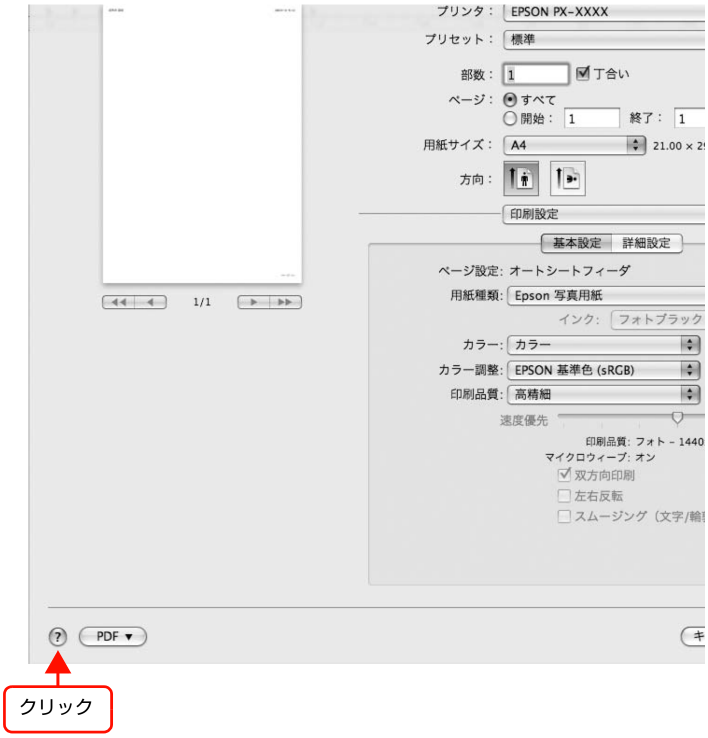


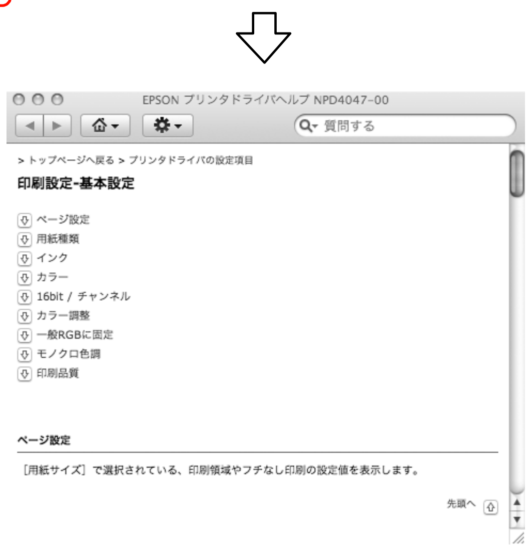
# プリンタドライバのヘルプの表示

プリンタドライバの各画面、各項目の詳細はプリンタドライバのオンラインヘルプをご覧ください。

## ヘルプの表示方法

プリンタドライバの設定画面の ? をクリックします。ヘルプが表示されます。



# プリンタドライバを使った印刷の流れ

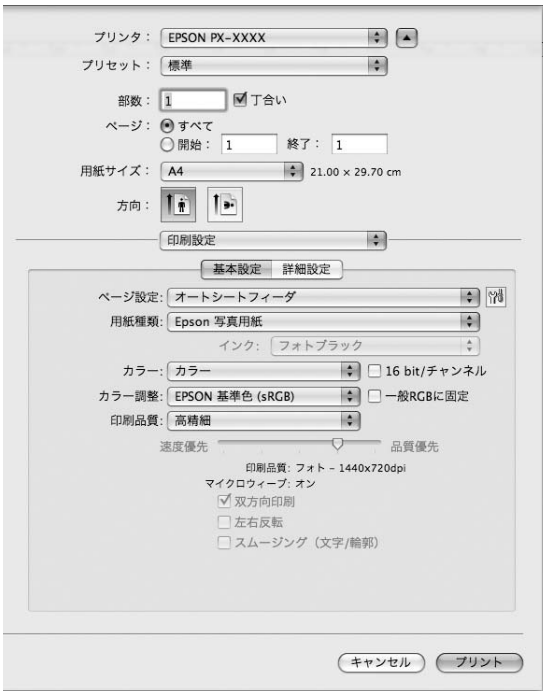
アプリケーションソフトからエプソン製プリンタドライバを使って印刷する手順は以下の通りです。

## プリンタドライバの設定

アプリケーションソフトで印刷する印刷データを作成します。

印刷する前には、プリンタドライバの設定画面を開き、用紙サイズや用紙種類などの設定を再確認します。




## 印刷状況の確認

印刷が開始されると［Dock］内に［プリンタ］アイコンが表示されます。このアイコンをクリックすると印刷状況が表示されます。

**1** **［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックします。**




**2** **印刷状況が表示されます。印刷データの情報や印刷待ちデータなどが確認できるほか、印刷の中止なども行えます。**




### ①［削除］

印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを削除します。

### ②［保留］

印刷中のデータおよびスプールファイルリストの中から選択された印刷データを一時保留状態にします。

### ③［再開］

保留状態を解除します。保留状態になっている印刷データを選択して、ボタンをクリックします。

### ④［プリンタを一時停止］

［プリンタを一時停止］を選択すると、すべての印刷を停止します。印刷データは、Mac OS X を終了してもすべて保持されます。一時停止中に［プリンタを再開］をクリックすると、印刷を開始します。

### ⑤状態表示部

印刷中のジョブの名称や進行状況などを表示します。

### ⑥スプールファイルリスト

印刷待ちのジョブを表示します。

## 印刷の中止方法

ここでは、印刷を中止する方法を説明します。

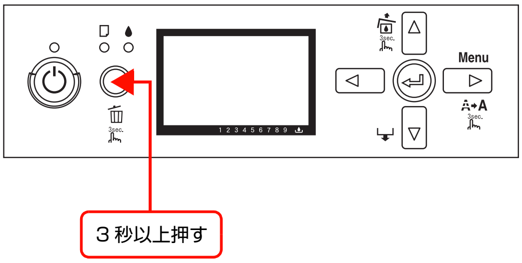
データの転送中はコンピュータ側で、プリンタがデータを受け取って印刷しているときはプリンタ側で印刷を中止できます。

### プリンタ側で中止する

**【リセット】ボタン（🗑）を 3 秒以上押します。**

印刷が中止され、用紙が排出されます。排紙方法は印刷している用紙の種類によって異なります。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「印刷の中止」




> **参考**
>
> 上記の操作では、コンピュータの印刷待ちデータを削除することはできません。印刷待ちデータを削除するときは次項の「コンピュータ側で中止する」をご覧ください。

### コンピュータ側で中止する

**1** [Dock] 内の［プリンタ］アイコンをクリックします。




**2** 中止したい印刷データをクリックして、［削除］をクリックします。

これで印刷が中止されます。




> **参考**
>
> - 印刷待ちのデータを削除したい場合も、上記手順と同じように操作してください。
> - すでにプリンタ側に送られてしまった印刷データは削除できません。送信済みの印刷データはプリンタ側で印刷を中止してください。

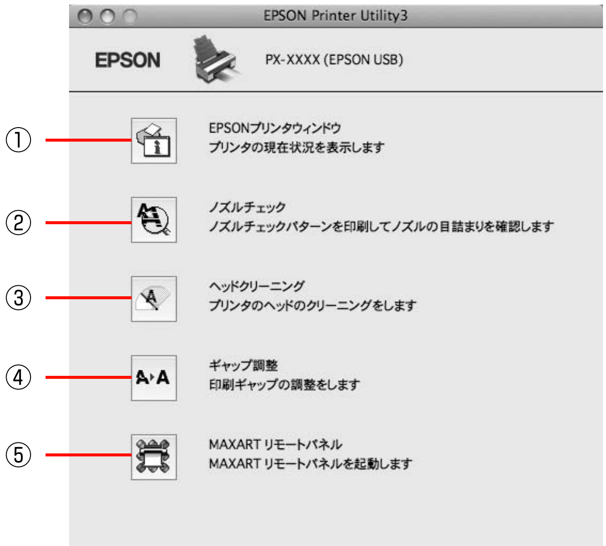
## 印刷中に問題が発生したとき

印刷中にエラーが発生した場合はエラーメッセージが表示されます。詳細なエラー対処方法がわからない場合は印刷を中止して、EPSON プリンタウィンドウを起動して確認してください。



# ユーティリティの使い方

［EPSON Printer Utility3］から、以下のメンテナンス機能を実行することができます。




### ①EPSON プリンタウィンドウ
インク残量やプリンタからのエラー情報などを表示します。

### ②ノズルチェック
ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドのノズルの目詰まりを確認します。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルが目詰まりしている場合は、ヘッドクリーニングを実行します。

### ③ヘッドクリーニング
プリントヘッドの表面を清掃し、ノズルの目詰まりを解消します。

### ④ギャップ調整
印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。本製品は高速で印刷するために、プリントヘッドが左右どちらに移動するときにもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼけたりしたような印刷結果になることがあります。このようなずれを修正します。

### ⑤MAXART リモートパネル
プリンタの各種メンテナンスを行うソフトウェアを起動します。MAXART リモートパネルがインストールされていると起動できます。

# EPSON プリンタウィンドウ

EPSON プリンタウィンドウは、プリンタの状態を確認して､エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示するユーティリティです。

> **参考**
> エラーメッセージ（プリンタのエラー）は、EPSON プリンタウィンドウの画面を開いていなくても、エラーが発生すると自動的に画面上に表示されます。

## EPSON プリンタウィンドウの起動方法

EPSON プリンタウィンドウの起動は、以下の手順で行います。

［EPSON Printer Utility3］画面を開いて［EPSON プリンタウィンドウ］をクリックします。




## EPSON プリンタウィンドウの見方




**①インク残量**
インクカートリッジのインク残量の目安を表示します。

**②メンテナンスタンク空き容量**
メンテナンスタンク空き容量の割合（%）を表示します。

**③[更新]**
最新のプリンタの状態を取得して画面を更新します。

**④[OK]**
EPSON プリンタウィンドウを終了します。

> **参考**
> 印刷中にエラーが発生した場合はエラーメッセージが表示されます。詳細なエラー対処方法がわからない場合は印刷を中止して、EPSON プリンタウィンドウを起動して確認してください。
> ☞ 本書 29 ページ「印刷中に問題が発生したとき」



## ノズルチェックとヘッドクリーニング

プリントヘッドのノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり変な色で印刷されたりします。ノズルチェック機能を使ってノズルの目詰まりを確認し、ノズルが目詰まりしている場合は、プリントヘッドをクリーニングします。

ノズルチェックとプリントヘッドのクリーニングは、プリンタ本体だけでもできますが、コンピュータから実行することもできます。ノズルチェックとヘッドクリーニングの実行方法は以下をご覧ください。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「プリントヘッドの調整」

## ギャップ調整

ギャップ調整機能は、印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。

ギャップ調整は、プリンタの操作パネルからも実行できますが、より精度の高い調整を行うためにコンピュータから実行することをお勧めします。MAXART リモートパネルからギャップ調整すると、より厳密に調整できます。

ギャップ調整の実行方法は以下をご覧ください。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「プリントヘッドのギャップ調整」

**参考**

印刷速度より印刷品質を重視するときは「双方向印刷」ではなく「単方向印刷」をお勧めします。
「双方向印刷」をする / しないは、プリンタドライバの［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Mac OS X）で設定します。

# MAXART リモートパネル

プリンタの各種メンテナンスが行えます。目的に応じてメニューを選択してください。

詳細は［ヘルプ］をクリックしてください。




## 用紙調整

用紙調整には以下のメニューがあります。

### 自動調整

印刷ギャップ調整／ノズルチェック／クリーニングを自動で行うメニューがあります。

### ユーザー用紙登録

使用する用紙に合わせて印刷関連の設定を調整し、その設定をプリンタに登録できます。

### ユーザー用紙切替

ユーザー用紙登録で行った設定を呼び出し、プリンタで使用するユーザー用紙設定を切り替えます。

### 日時設定

プリンタ内部の日時を設定します。

### プリンタ情報

プリンタで保存している情報を表示したり、ステータスシートの印刷ができます。

### ギャップ調整＜双方向印刷＞

ギャップ調整シートを印刷し、印刷結果を確認して、双方向印刷時のプリントヘッドのズレを色ごとに修正できます。

## パワークリーニング

通常より強力なヘッドクリーニングをします。

プリンタドライバや、プリンタの操作パネルなどから行う通常のヘッドクリーニングで、ノズルの目詰まりが解消しないときにのみ実行します。

## ファームウェアアップデータ

プリンタ本体を制御しているプログラムであるファームウェアファイルをプリンタに送り、プリンタのファームウェアを最新の状態に（アップデート）します。

## 用紙情報登録ツール

印刷時に表示される［プリント］画面の［プリセット（ソフトウェアなどに登録されている設定値）］の設定をエクスポート（書き出し）またはインポート（取り込み）できます。次回同じ設定で印刷するときに、設定を簡単に呼び出せます。

## 印字品質調整

用紙種類、給紙装置、印刷品質の印刷設定に応じて、最良の印刷結果が得られるように印刷時の動作を調整し、プリンタに登録できます。ここでは、用紙送り量の調整ができます。

## プリンタ監視

プリンタの状態を確認して、エラーメッセージやインク残量などを画面上に表示できます。

また、プリントジョブ情報の履歴や、プリンタの保守情報（発生したサービスコール）の履歴を一覧表示することもできます。

# プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアの削除方法は以下の通りです。

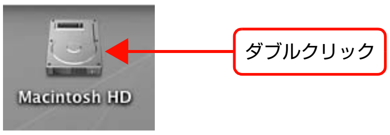
## プリンタドライバの削除

プリンタドライバと EPSON Printer Utility3 を削除します。

1 **プリンタの電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **起動しているすべてのアプリケーションソフトを終了します。**

3 **ハードディスクアイコンをダブルクリックします。**




4 **ユーティリティを起動します。**

Mac OS X v10.5：
［アプリケーション］－［システム環境設定］－［プリントとファクス］をダブルクリックします。

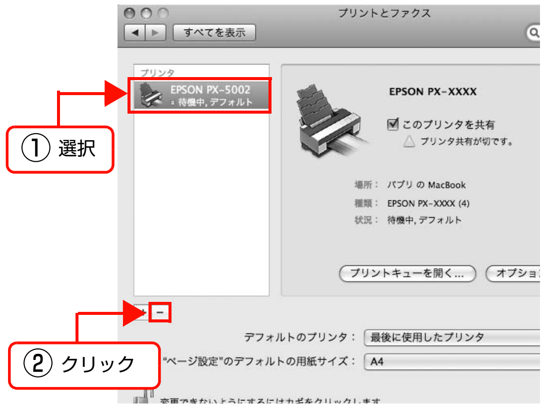



Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
［アプリケーション］－［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］をダブルクリックします。

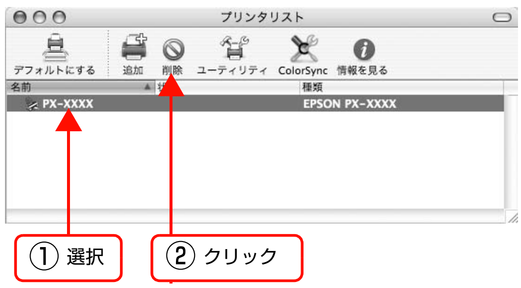



5 **プリンタを選択して削除します。**

Mac OS X v10.5：
プリンタを選択して、[-] をクリックします。




Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4：
プリンタを選択して、［削除］をクリックします。




削除したら、画面を閉じます。

**6** ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

**7** [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。




**参考**

[Mac OS X] フォルダが表示されないときは、デスクトップ上の [EPSON] アイコンをダブルクリックします。




**8** [プリンタドライバ] フォルダをダブルクリックします。

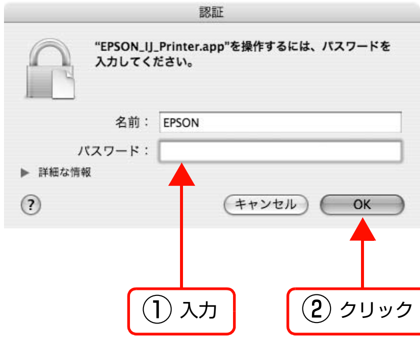



**9** 本製品のアイコンをダブルクリックします。



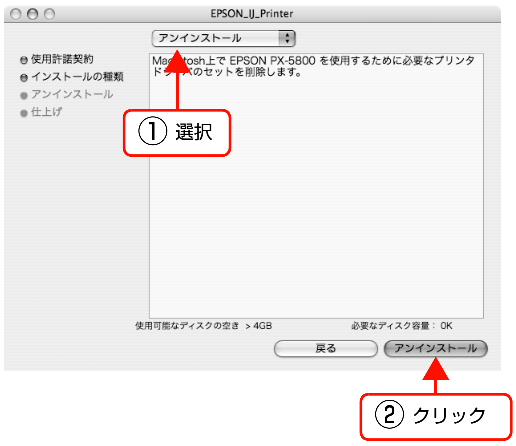

**10** 以下の画面が表示されたら、Mac OS X にログインしているユーザーのパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

プリンタドライバのアンインストールには管理者の権限が必要です。
必ず管理者権限を持つユーザーでログインしてください。




**11** 使用許諾契約書の画面が表示されたら、内容を確認して [続ける] をクリックし、[同意します] をクリックします。

**12** リストから [アンインストール] を選択し、[アンインストール] をクリックします。




**13** [続ける] をクリックします。

この後は、画面の指示に従ってアンインストールを進めてください。

**14** アンインストールが終了したら、[終了] をクリックします。

以上で終了です。

## MAXART リモートパネルの削除

MAXART リモートパネルは、MAXART リモートパネルのフォルダを削除することで削除できます。詳細は、MAXART リモートパネルのオンラインヘルプをご覧ください。

# 3 目的別印刷

ここでは目的に応じた印刷の方法を説明します。


オートフォトファイン !EX
（Windows/Mac OS X v10.5）........................................37
自動 / 手動カラー調整........................................40
モノクロ写真印刷........................................43
フチなし印刷........................................46
拡大 / 縮小印刷........................................60
割付印刷........................................63
ポスター印刷（フチなし）........................................64
ポスター印刷（フチあり）........................................66
定形サイズ以外の用紙に印刷........................................69
エプソン製以外の用紙への印刷........................................72
カラーマネジメント印刷........................................75

# オートフォトファイン !EX (Windows/Mac OS X v10.5)

オートフォトファイン !EX を使用すると、被写体の種類（人物、風景、夜景）などに応じて、写真の色を調整して印刷できます。カラーのデータをセピア、モノクロで印刷することもできます。印刷したいモードを選択するだけで、プリンタドライバが自動的に色を調整します。

オートフォトファイン !EX は、本製品の色再現域を最大限に活用して、画像データをより好ましい色に調整して印刷する、エプソン独自の機能です。

## Windows での設定

**1** **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

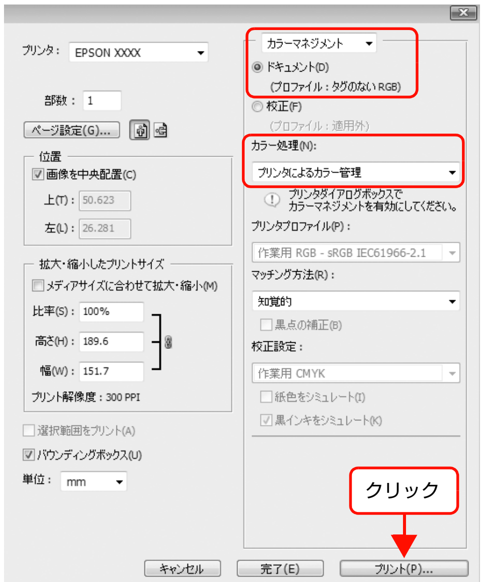
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。




カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

**2** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

3 ［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［オートフォトファイン !EX］を選択して［設定］をクリックします。




4 ［オートフォトファイン !EX］画面で印刷データにかける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



5 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## Mac OS X v10.5 での設定

1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。

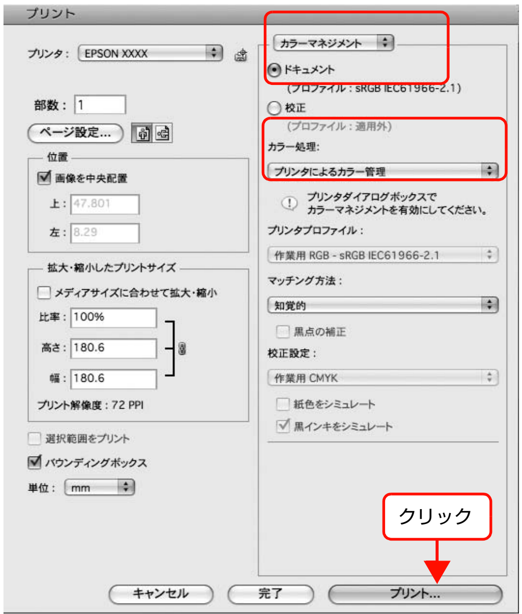
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

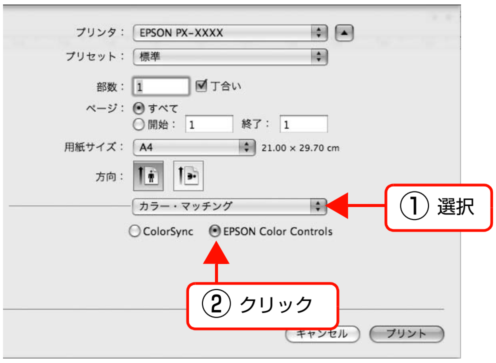
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。




2 ［印刷］画面を表示します。

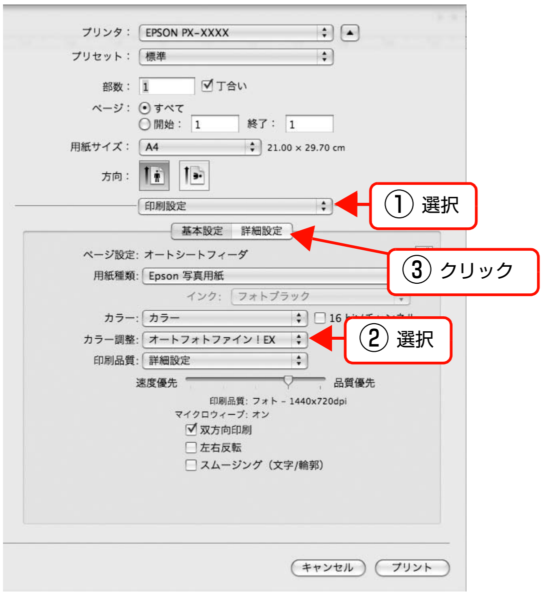
☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

**3** 一覧から［カラーマッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。



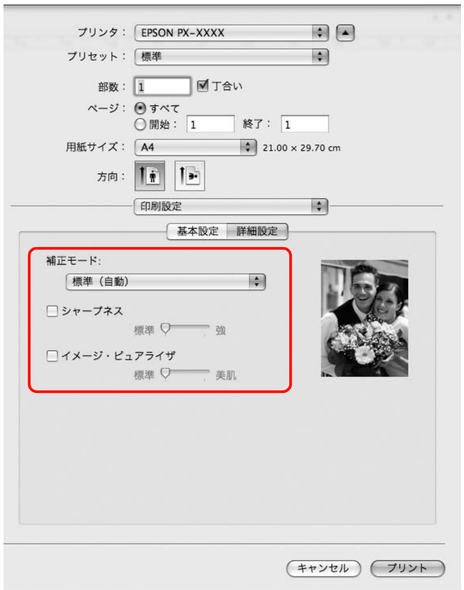

> **参考**
>
> Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をご使用の場合は、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

**4** 一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オートフォトファイン !EX］を選択して、［詳細設定］タブをクリックします。




**5** ［詳細設定］画面で印刷データにかける効果を設定します。

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



**6** その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

# 自動 / 手動カラー調整

印刷時のカラー調整をプリンタドライバで以下のどちらかに設定して印刷することができます。

- EPSON 基準色（sRGB）
- Adobe RGB

さらに手動設定（Windows では［ユーザー設定］／ MacOS X では［詳細設定］）を選択すると、色合いや明度などを微調整できます。使用しているアプリケーションソフトにカラー調整機能がないときなどに使用します。

## Windows での設定

**1 カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

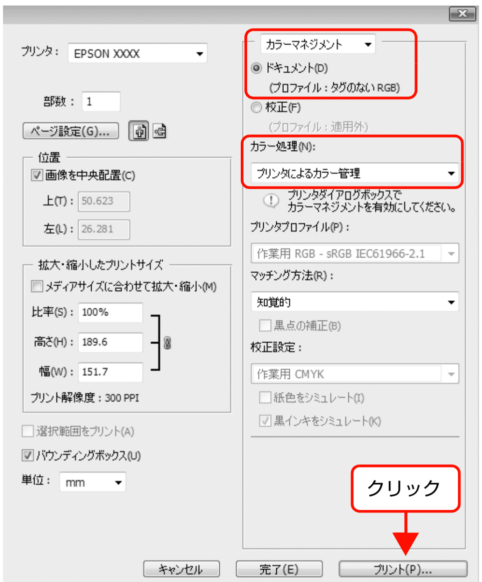
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。




カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

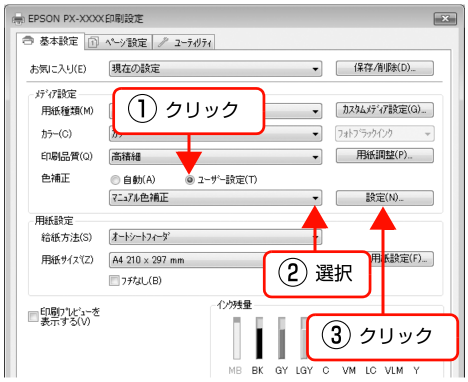
**2 プリンタドライバの設定画面を表示します。**

本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

**3 ［基本設定］画面で［自動］または［ユーザー設定］を選択します。**

**4 カラー調整の方法を選択します。**

［ユーザー設定］を選択して手動で調整する場合は、［マニュアル色補正］を選んで［設定］をクリックします。




**5 ［ユーザー設定］を選択した場合は、各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



> **参考**
> 画面左側のサンプル画像で確認しながら色調整ができます。また、カラーサークルを使用すれば、色の微調整ができます。

**6 その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

## Mac OS X での設定

**1** **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

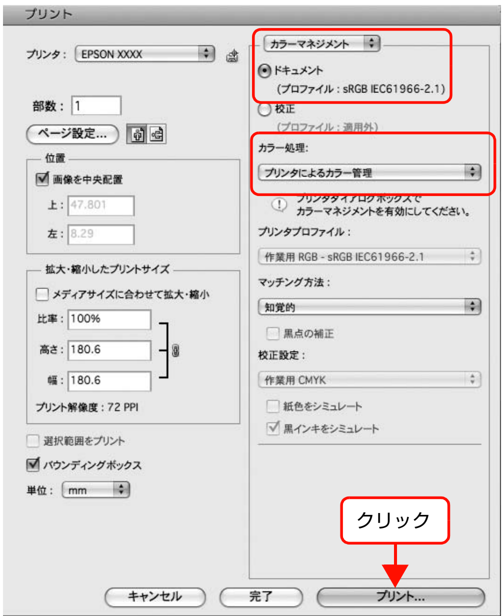
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 | |
|---|---|---|
| | Mac OS X v10.5 | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4 |
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 | カラーマネジメントなし |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

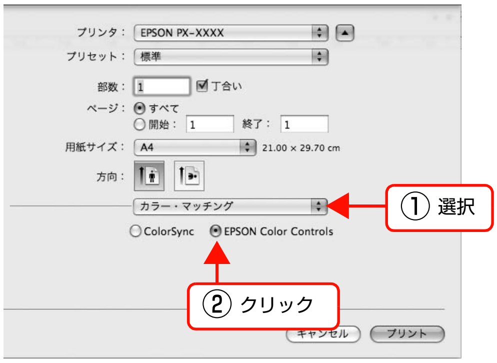



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

**2** **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

**3** **Mac OS X v10.5 は、一覧から［カラーマッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］をクリックします。**



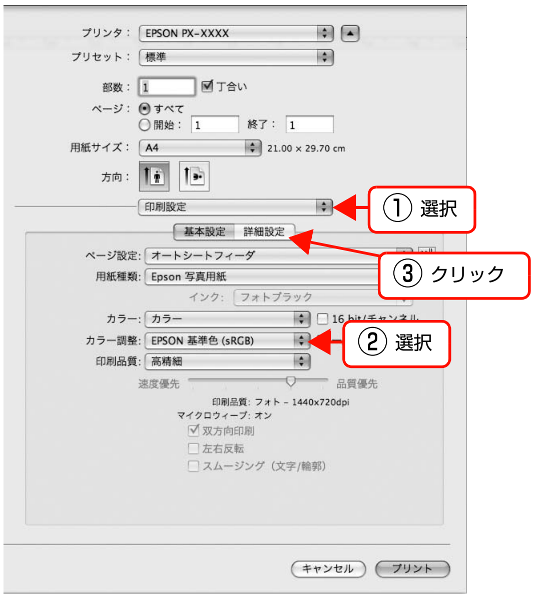

**参考**

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降をご使用の場合は、手順 1 の設定をしていないと［EPSON Color Controls］が選択できません。

**4** **色補正方法の［詳細設定］画面を表示します。**

### Mac OS X v10.5

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［マニュアル色補正］から［EPSON 基準色（sRGB）］または［Adobe RGB］を選択します。さらに、手動でカラー調整するときは［詳細設定］をクリックします。

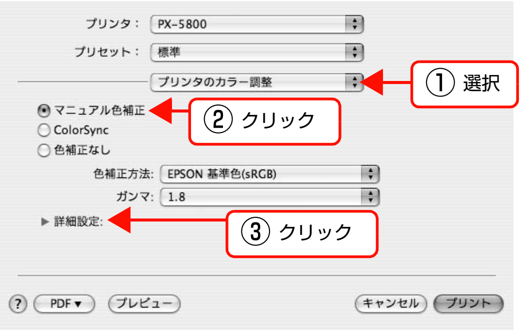



**参考**

Mac OS X v10.5 で、Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降 を使用する場合は、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。その他のソフトウェアを使用する場合は、チェックしてください。

### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

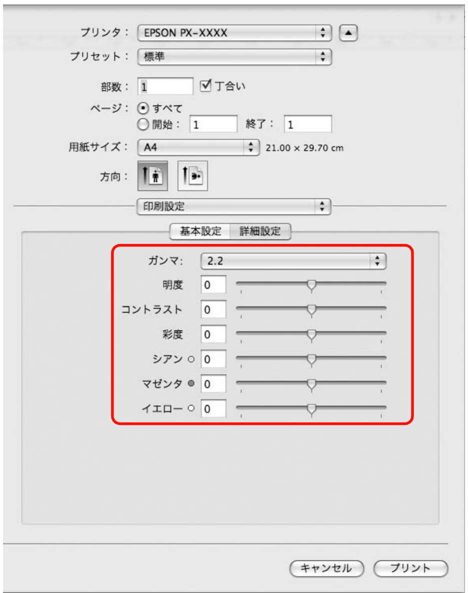
一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［マニュアル色補正］をクリックして［詳細設定］をクリックします。



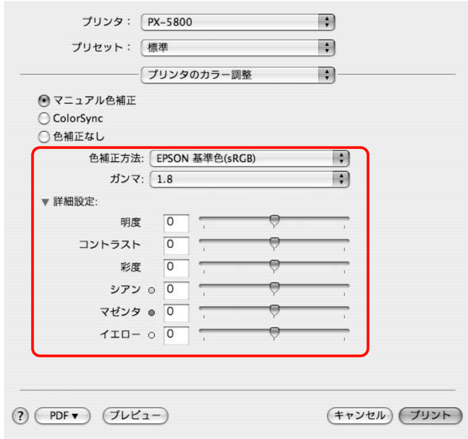

## 5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

### Mac OS X v10.5




### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4




## 6 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

# モノクロ写真印刷

アプリケーションソフトで画像データを加工することなく、階調豊かなモノクロ写真が印刷できます。印刷時に補正するだけで、データそのものは変更されません。

## Windows での設定

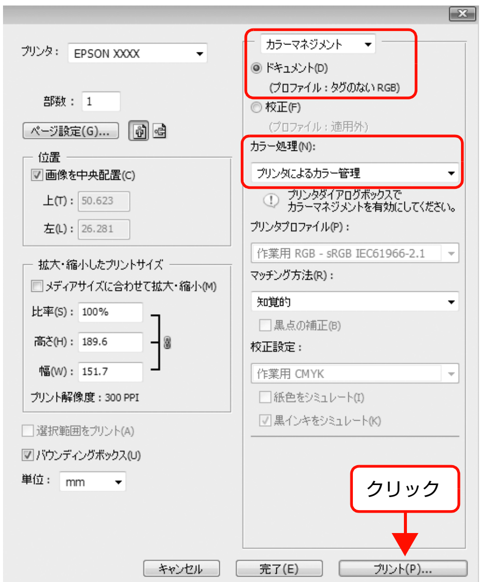
**1** **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。




カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

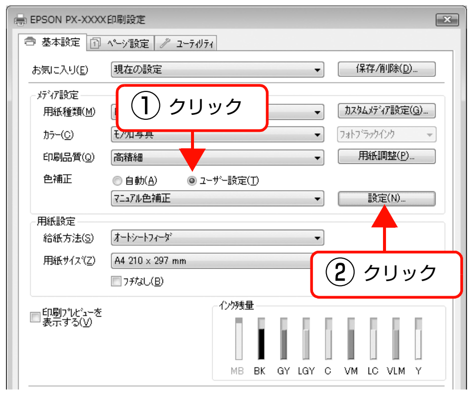
**2** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

**3** **［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。**

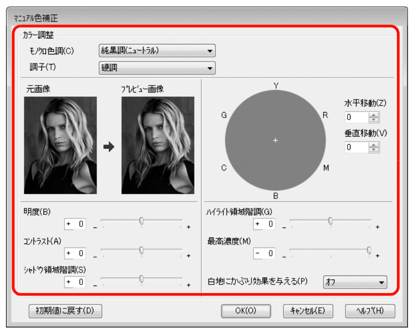



**4** **［ユーザー設定］をクリックして［設定］をクリックします。**




**5** **各項目を設定します。**

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。



**6** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

## Mac OS X での設定

**1** **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

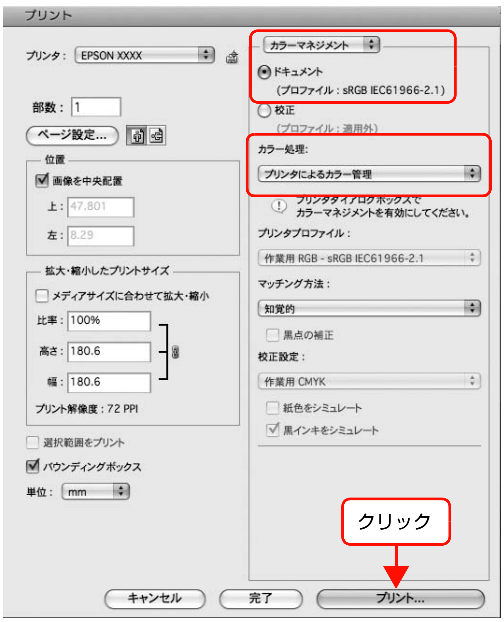
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 | |
|---|---|---|
| | Mac OS X v10.5 | Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4 |
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 | カラーマネジメントなし |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

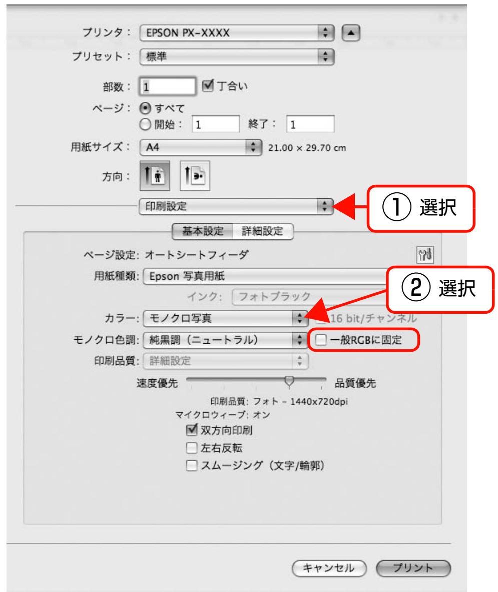



**2** **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

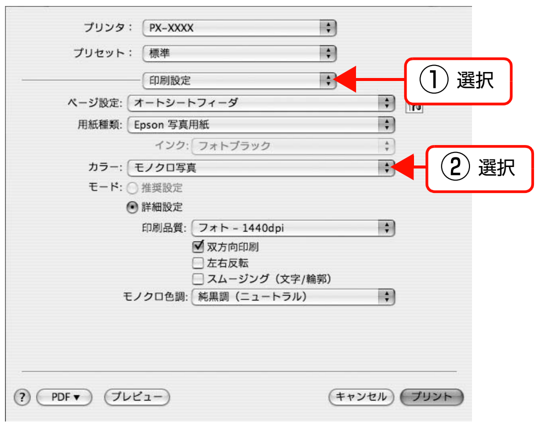
**3** **一覧から［印刷設定］を選択して、［カラー］で［モノクロ写真］を選択します。**

### Mac OS X v10.5




> **参考**
> Mac OS X v10.5 で、Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降を使用する場合は、［一般 RGB に固定］のチェックを外してください。その他のソフトウェアを使用する場合は、チェックしてください。

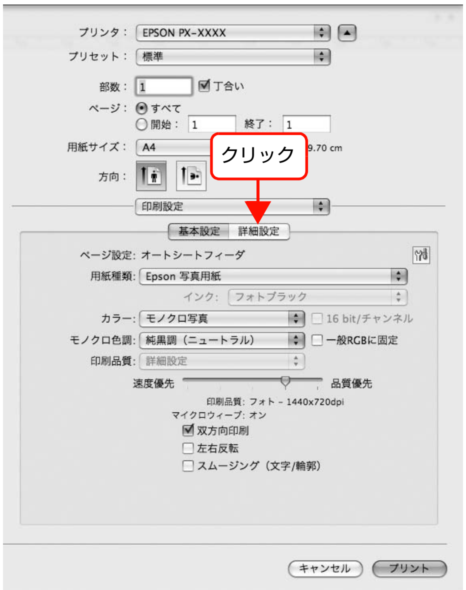
### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4



## 4 ［詳細設定］画面を表示します。

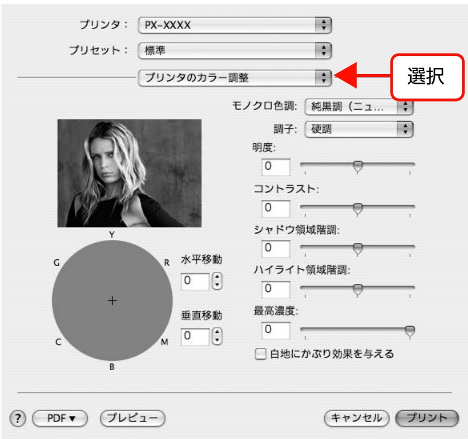
### Mac OS X v10.5

［詳細設定］をクリックします。




### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

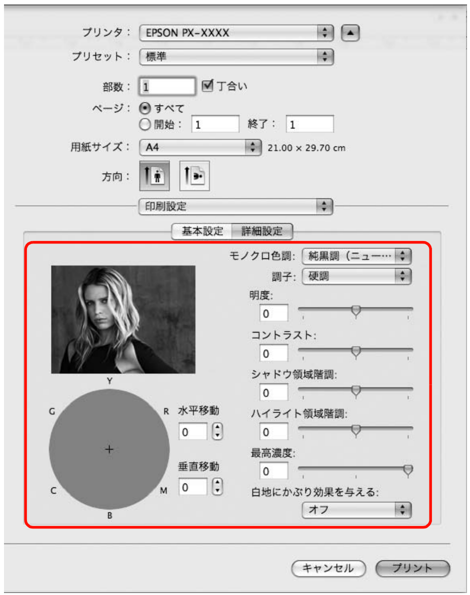
［プリンタのカラー調整］を選択します。



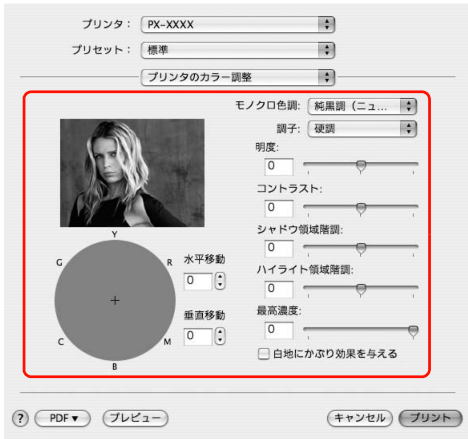

## 5 各項目を設定します。

各項目の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

### Mac OS X v10.5




### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4




## 6 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

# フチなし印刷

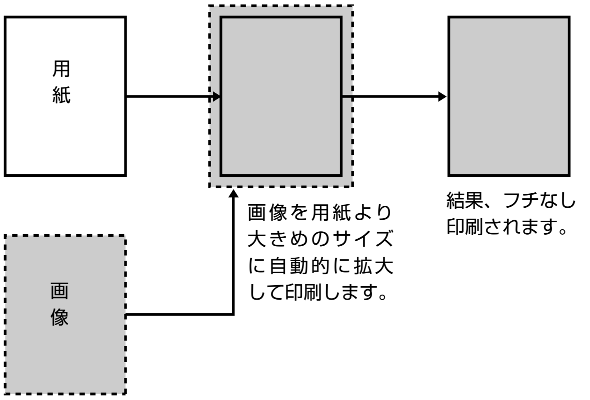
フチなし印刷機能によりフチ（余白）のない印刷ができます。フチなし印刷の方法には以下の 2 種類があり、プリンタドライバで選択しますが、カスタム設定（原寸維持）ではあらかじめアプリケーションソフト側でデータの設定が必要です。

- 自動拡大
- カスタム設定（原寸維持）

## フチなし印刷の種類

### 自動拡大

プリンタドライバ側で画像データを用紙サイズより少し拡大し、はみ出させて印刷します。用紙からはみ出した部分は印刷されませんので、結果としてフチのない印刷が可能になります。



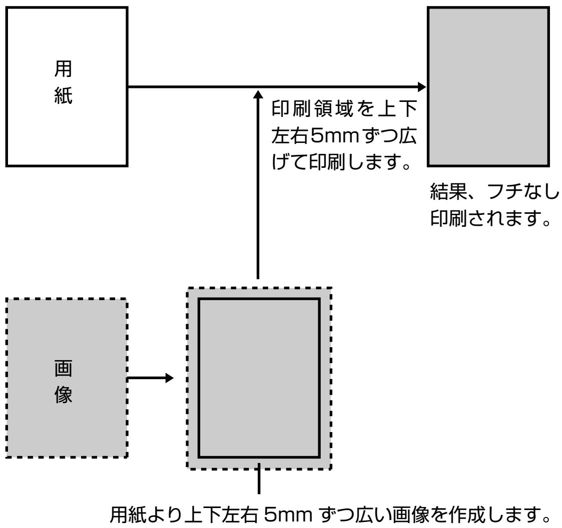

**参考**

はみ出し量は、以下の 3 種類から選択できます。
- 標準：A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm
- 少ない：標準の 1/2
- より少ない：0

### カスタム設定（原寸維持）

アプリケーションソフト側で実際の用紙サイズより大きな印刷データを作成しておくことにより、フチなし印刷を実現します。プリンタドライバ側では画像データを拡大しません。通常、実際の用紙サイズより上下左右各 5mm はみ出すように印刷データを作成します。

プリンタドライバによる画像の拡大を避けたいときに使用します。



## フチなし印刷対応用紙

フチなし印刷可能な用紙サイズは以下の通りです。これ以外の用紙サイズでは、フチなし印刷を選択できません。また、用紙の種類によっては印刷品質が低下するものや、フチなし印刷を選択できないものがあります。

☞ 取扱説明書 1 セットアップと使い方編（冊子）「用紙の仕様と設定」

| フチなし印刷対応用紙サイズ |
|---|
| Letter（8 -1/2 × 11 インチ） |
| 11 × 17 インチ /279 × 432mm |
| A4（210 × 297mm） |
| A3（297 × 420mm） |
| A3 ノビ（329 × 483mm） |
| A2（420 × 594mm） |
| ハガキ（100 × 148mm） |
| L 判（89 × 127mm） |
| KG サイズ（102 × 152mm） |
| 2L 判（127 × 178mm） |
| ハイビジョンサイズ（102 × 181mm） |
| 六切（203 × 254mm） |
| 四切（254 × 305mm） |
| 11 × 14 インチ /279 × 356mm |
| 16 × 20 インチ /406 × 508mm |

## アプリケーションソフト側の設定

アプリケーションソフト側で、フチなし印刷用の印刷データを作成します。自動拡大の場合とカスタム設定（原寸維持）で仕様が異なります。

### 自動拡大の場合

アプリケーションソフトの「ページ設定」などで画像データのサイズを以下の通り設定します。

- 印刷する用紙サイズと同じサイズのページ設定をする。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定する。
- 画像データを、用紙サイズいっぱいになるように作成する。

### カスタム設定（原寸維持）の場合

アプリケーションソフトの「ページ設定」などで画像データのサイズを以下の通り設定します。

- 印刷する用紙サイズより上下左右各 5mm 広くなるようにページ設定する。
- 余白設定できる場合は、余白を「0mm」に設定する。
- 画像データを、「ページ設定」した用紙サイズいっぱいになるように作成する。

## プリンタドライバ側の設定

前項の設定で作成した画像データを、以下の設定で印刷するとフチなし印刷になります。

### Windows での設定

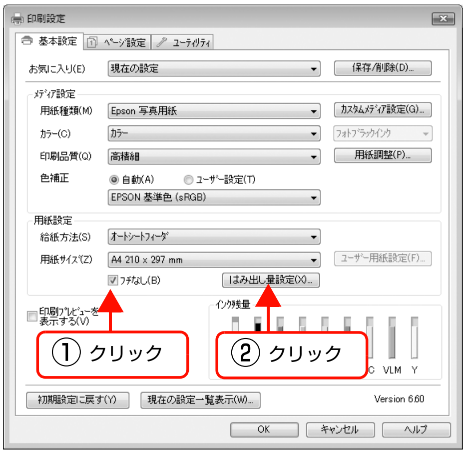
**1** **プリンタドライバの［基本設定］画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。**




**3** **［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。**




**4** **フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を設定します。**

| | |
|---|---|
| 標準 | A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |



**参考**

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**5** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

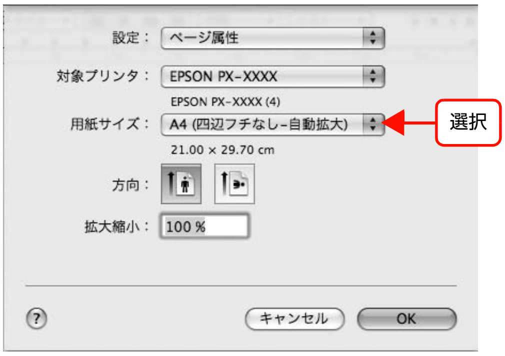
以上で終了です。

## Mac OS X での設定

**1** **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**

☞ 本書26ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **［用紙サイズ］で［用紙サイズ］と［フチなし印刷の方法（自動拡大または原寸維持）］を選択し、［OK］をクリックします。**



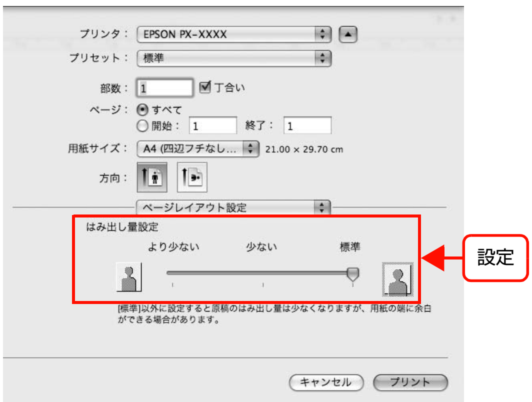

**3** **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 26 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**4** **用紙サイズで［自動拡大］を選択した場合は、はみ出し量を設定します。**

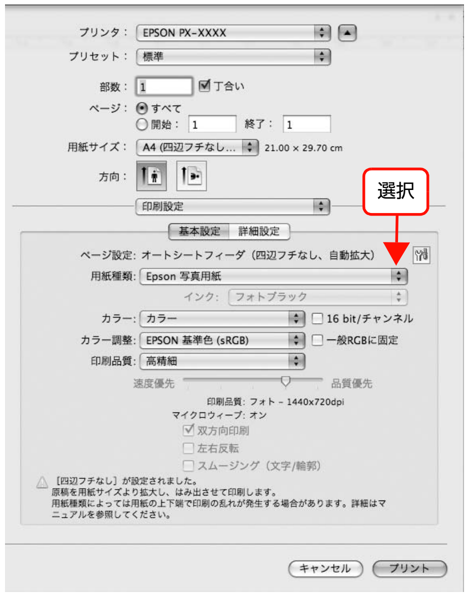
Mac OS X v10.5:
［ページレイアウト設定］画面で設定します。
Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4:
［はみ出し量設定］画面で設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2で下端約5mm/上端約3.3mm/左右約4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |




> **参考**
> はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**5** **［印刷設定］画面で、［用紙種類］を選択します。**




**6** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

## 自動拡大とカスタム設定(原寸維持)の設定一覧

| | プリンタドライバの設定 | | 説明 |
|---|---|---|---|
| | Windows<br>①［給紙方法］<br>②［フチなし方法設定］* | Mac OS X<br>［用紙サイズ］<br>XXXX は用紙サイズ | |
| 自動拡大 | ①オートシートフィーダ、リア手差し<br>②自動拡大 | XXXX（四辺フチなし、自動拡大） | プリンタドライバが印刷データを用紙サイズより上下左右に拡大し、はみ出させて印刷します。はみ出し量は［はみ出し量設定］の画面で変更できます。印刷データを自動的に拡大して印刷するため、簡単にフチなし印刷ができます。 |
| カスタム設定（原寸維持） | ①オートシートフィーダ、リア手差し<br>②カスタム設定（原寸維持） | XXXX（四辺フチなし、原寸維持） | 印刷データの大きさを維持したまま印刷することでフチなし印刷します。あらかじめ、アプリケーションソフトで用紙サイズより上下左右方向が5mm大きくなるように印刷データを作成して印刷します。<br>プリンタドライバも印刷領域を上下左右5mmずつ広げて印刷し、フチなし印刷を実現します。 |

* ［はみ出し量設定］画面で設定します。

## アプリケーションごとの設定例

Windows版の Adobe Photoshop、Adobe Photoshop Elements、Adobe Illustrator、Microsoft Word、Microsoft PowerPoint を例に、それぞれのアプリケーションでフチなし印刷する場合の設定と印刷方法を説明します。

### Adobe Photoshop での設定

Windows 版 Adobe Photoshop CS4 を例に説明します。

1 Adobe Photoshop の［ファイル］－［新規］をクリックします。

2 フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。

| 拡大方法 | 画像サイズの設定方法 |
|---|---|
| 自動拡大 | 用紙サイズと同じサイズを設定 |
| カスタム設定（原寸維持） | 幅／高さともに、用紙サイズより 10mm 大きいサイズを設定 |

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する例です。

**自動拡大の場合**

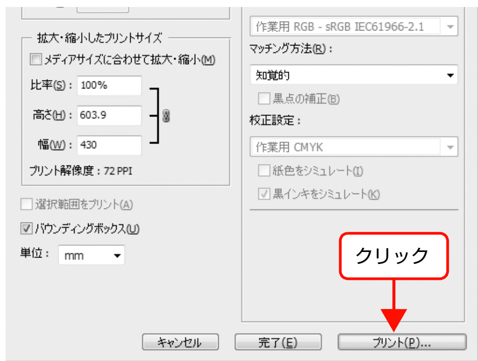



**カスタム設定（原寸維持）の場合**

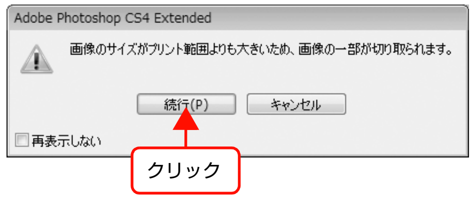



3 印刷する画像を作成したら、［ファイル］－［プリント］をクリックします。

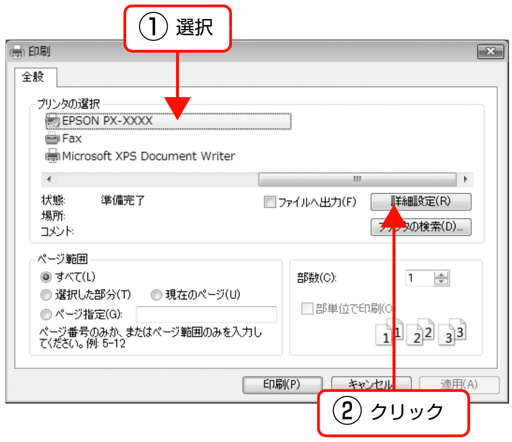
4 ［プリント］をクリックします。




5 以下の画面が表示されたら［続行］をクリックします。



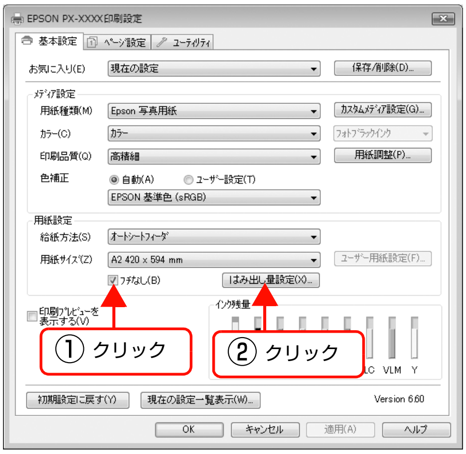

6 プリンタ名を選択して、［詳細設定］をクリックします。




7 ［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。



8 ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。




9 フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択した場合は、はみ出し量を設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |




**参考**
はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

10 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## Adobe Photoshop Elements での設定

Windows 版 Adobe Photoshop Elements7.0 を例に説明します。

1 Adobe Photoshop Elements を起動し、［ファイル］―［新規］―［白紙ファイル］をクリックします。

2 フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。

| フチなし印刷方法 | 画像サイズの設定方法 |
|---|---|
| 自動拡大 | 用紙サイズと同じサイズを設定 |
| カスタム設定（原寸維持） | 幅／高さともに、用紙サイズより 10mm 大きいサイズを設定 |

以下は A2 サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する例です。

**自動拡大の場合**

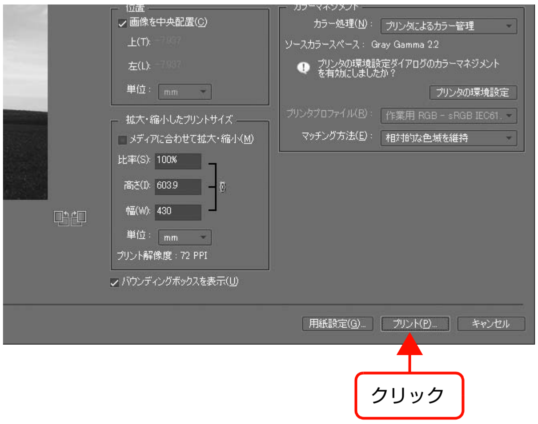



**カスタム設定（原寸維持）の場合**




3 印刷する画像を作成したら、［ファイル］－［プリント］をクリックします。

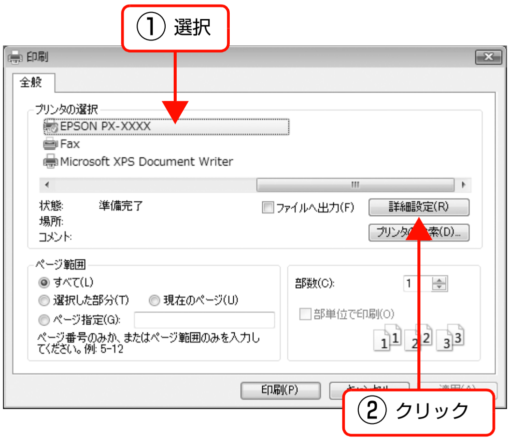
**4** 表示された画面で［プリント］をクリックします。




**5** 以下の画面が表示されたら［OK］をクリックします。



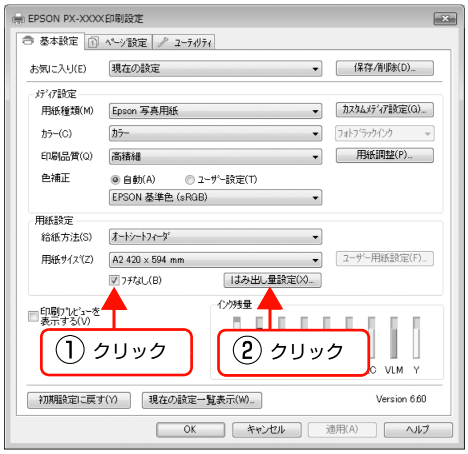

**6** プリンタ名を選択して、［詳細設定］をクリックします。




**7** ［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。




**8** ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。




**9** フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2で下端約5mm/上端約3.3mm/左右約4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |




**参考**

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**10** その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## Adobe Illustrator での設定

Windows版Adobe Illustrator CS4を例に説明します。

**1** Adobe Illustrator の［ファイル］メニューから［新規］を選択します。

**2** フチなし印刷するための画像サイズを設定し、［OK］をクリックします。

| フチなし印刷方法 | 画像サイズの設定方法 |
|---|---|
| 自動拡大 | 用紙サイズと同じサイズに設定 |
| カスタム設定（原寸維持） | 幅／高さともに、用紙サイズより10mm大きいサイズを設定 |

以下はA2サイズ（420 × 594mm）の用紙にフチなし印刷する例です。

### 自動拡大の場合



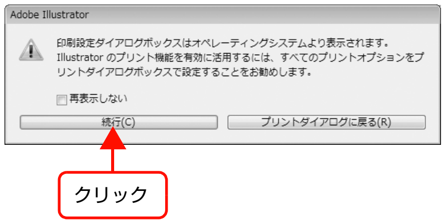

### カスタム設定(原寸維持)の場合



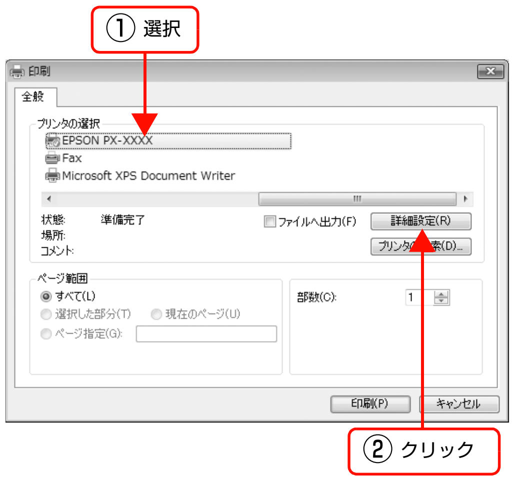

**3** 印刷するジョブを作成したら、［ファイル］メニューから［プリント］を選択し、［プリンタ］をクリックします。




**4** ［続行］をクリックします。



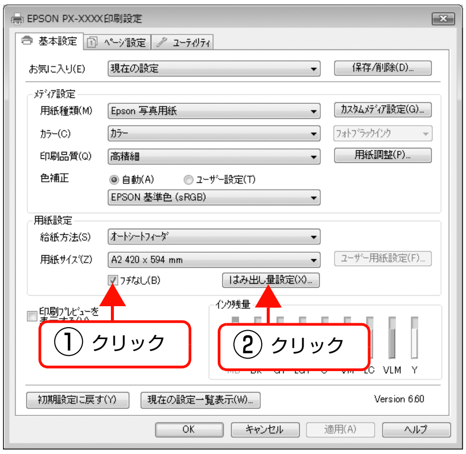

**5** プリンタ名を選択して、［詳細設定］をクリックします。



**6** ［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。




**7** ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。




**8** フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。［自動拡大］を選択した場合は、はみ出し量を設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |




**参考**

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**9** その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## Microsoft Word での設定

Windows 版 Microsoft Office Word 2007 を例に説明します。

**1** Microsoft Word を起動し、新規文書を作成します。

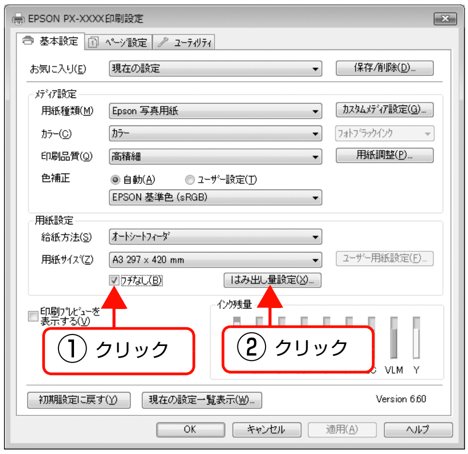
**2** Office ボタン  から［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、プリンタ名を選択して、［プロパティ］をクリックします。




**3** ［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。




**4** ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。




**5** フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |

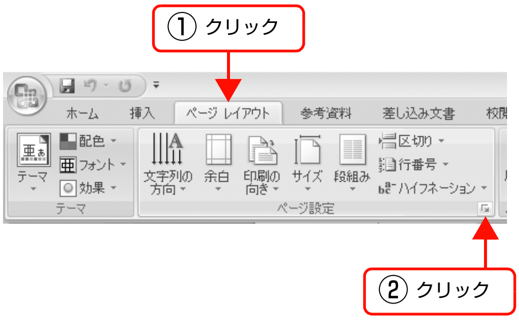



> **参考**
> はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**6** その他の設定を確認し、印刷を実行します。

**7** ［閉じる］をクリックして Microsoft Word の［印刷］画面を閉じます。

**8** ［ページ設定］画面を表示します。

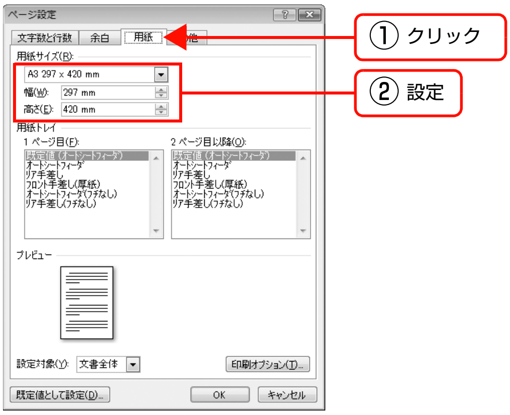



**9** ［用紙］タブの［用紙サイズ］の［幅］と［高さ］を以下のように設定します。

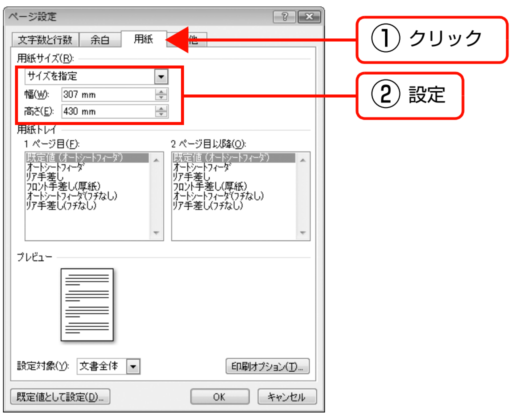
| フチなし印刷方法 | 画像サイズの設定方法 |
|---|---|
| 自動拡大 | 用紙サイズと同じサイズに設定 |
| カスタム設定（原寸維持） | 幅／高さともに、用紙サイズより10mm 大きいサイズを設定 |

以下は A3 サイズ（297mm × 420mm）の用紙に自動拡大でフチなし印刷する場合の例です。

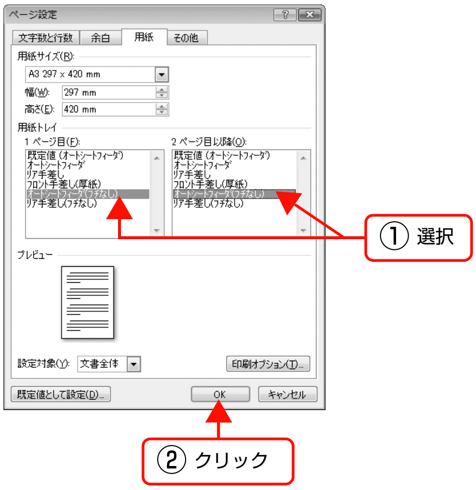
### 自動拡大の場合




### カスタム設定（原寸維持）の場合




**10** ［用紙トレイ］で、［1 ページ目］と［2 ページ目以降］にそれぞれ印刷する用紙に合わせて、給紙方法を選択して［OK］をクリックします。




**11** ［余白］タブをクリックし、［上］、［下］、［左］、［右］すべて 0mm に設定します。




**12** ［ファイル］メニューから［印刷］を選択して印刷を実行します。

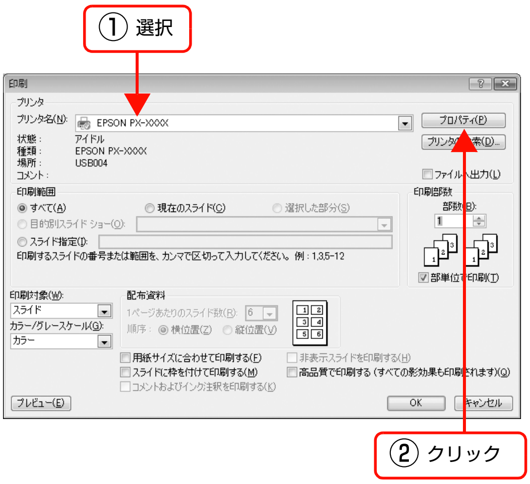
以上で終了です。

## Microsoft PowerPoint での設定

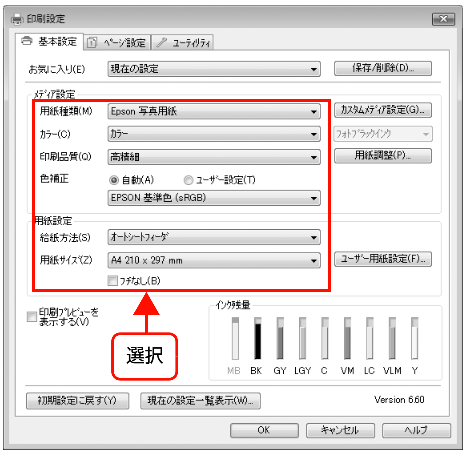
Windows 版 Microsoft Office PowerPoint 2007 を例に説明します。

**1** Microsoft PowerPoint を起動し、新規プレゼンテーションを作成します。

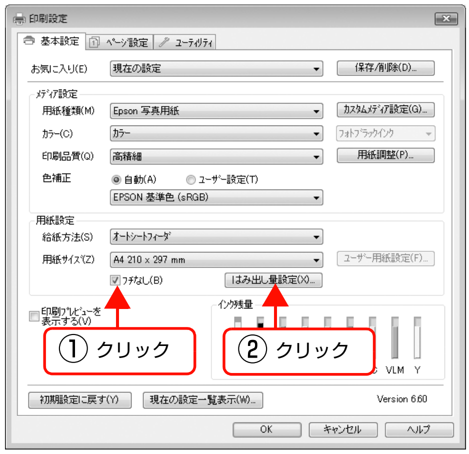
**2** Office ボタン  から［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、プリンタ名を選択して、［プロパティ］をクリックします。




**3** ［基本設定］画面で、［用紙種類］、［給紙方法］、［用紙サイズ］を選択します。




**4** ［フチなし］をチェックし、［はみ出し量設定］をクリックします。




**5** フチなし印刷の方法を［自動拡大］、［カスタム設定（原寸維持）］から選択します。自動拡大を選択した場合は、はみ出し量を設定します。

| | |
|---|---|
| 標準 | A2 で下端約 5mm/ 上端約 3.3mm/ 左右約 4.5mm |
| 少ない | 標準の 1/2 |
| より少ない | 0 |




**参考**

はみ出し量を［少ない］にすると画像データの拡大量が少なくなります。ただし、印刷する用紙や使用環境によっては用紙の端に余白が残ることがあります。

**6** その他の設定を確認します。

**7** ［キャンセル］をクリックして Microsoft PowerPoint の［印刷］画面を閉じます。

8 ［ページ設定］画面を表示します。

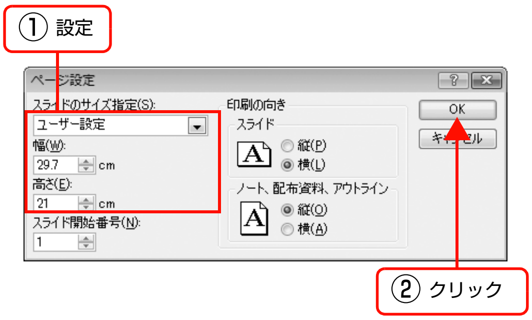



9 ［ページ設定］画面で［幅］と［高さ］を以下のように設定して、［OK］をクリックします。

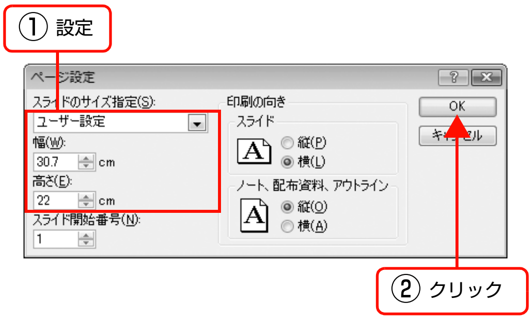
| フチなし印刷方法 | 画像サイズの設定方法 |
|---|---|
| 自動拡大 | 用紙サイズと同じサイズに設定 |
| カスタム設定（原寸維持） | 幅／高さともに、用紙サイズより10mm 大きいサイズを設定 |

以下は A4 サイズ（297mm × 210mm）の用紙に自動拡大でフチなし印刷する例です。

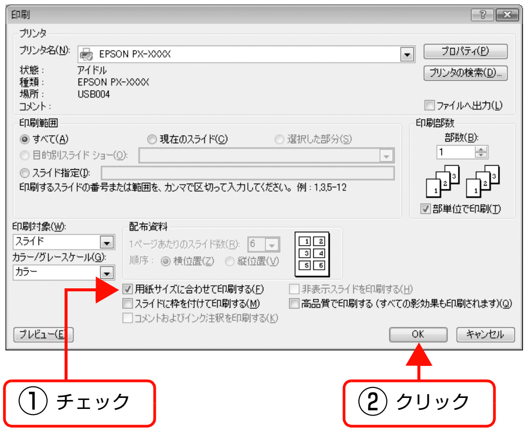
**自動拡大の場合**




**カスタム設定（原寸維持）の場合**




10 Office ボタン  から［印刷］を選択して［印刷］画面を表示し、［用紙サイズに合わせて印刷する］をチェックして、［OK］をクリックして印刷を実行します。



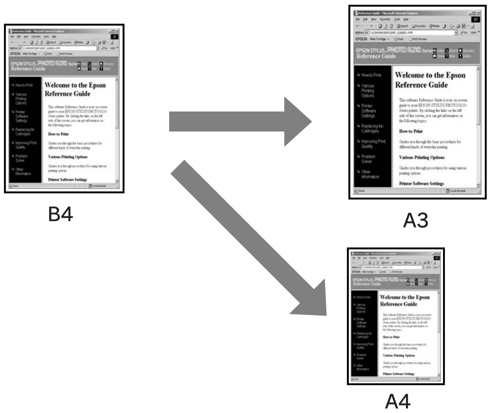

以上で終了です。

# 拡大 / 縮小印刷

原稿を拡大または縮小して印刷できます。設定方法には以下の 2 種類があります。

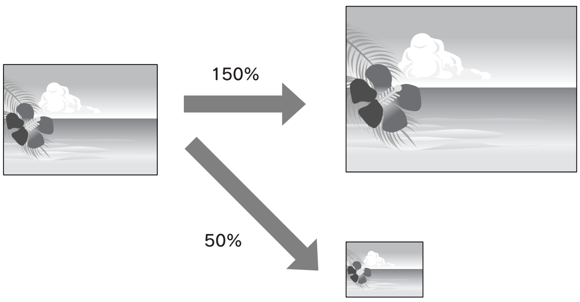
### フィットページ印刷（Windows のみ）

印刷する用紙サイズを選択するだけで自動的に用紙サイズに合わせて拡大 / 縮小して印刷できます。




### 任意倍率設定

定形外の用紙サイズの場合など、拡大 / 縮小率を任意に設定して印刷できます。




## フィットページ印刷（Windows のみ）

プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、拡大 / 縮小率を自動的に設定して印刷できます。

**1** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **［ページ設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］でデータの用紙サイズと同じ用紙サイズを選択します。**



**3** **[出力用紙] からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。**

［拡大 / 縮小］の［フィットページ］が選択され、設定した用紙サイズ（＝原稿のサイズ）に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。




**4** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

# 任意倍率設定印刷

拡大 / 縮小率を自由に設定して印刷できます。

## Windows での設定

**1** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

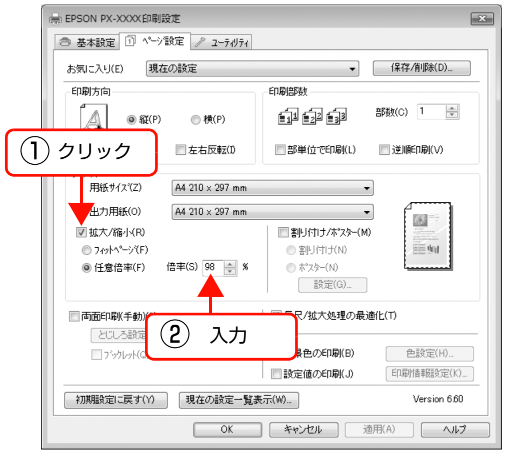
本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **［ページ設定］タブをクリックして、［用紙サイズ］でデータの用紙サイズを設定します。**

**3** **[出力用紙] からプリンタにセットした用紙サイズを選択します。**

**4** **［拡大 / 縮小］をチェックし、［任意倍率］をクリックして［倍率］を設定します。**

倍率は、数値を直接入力するか、右側の三角マークをクリックして設定してください。
10 ～ 650% の間で倍率を指定できます。



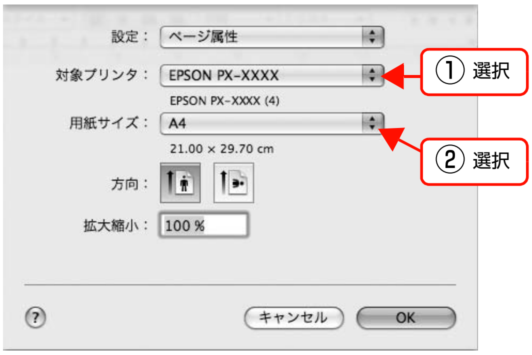

**5** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

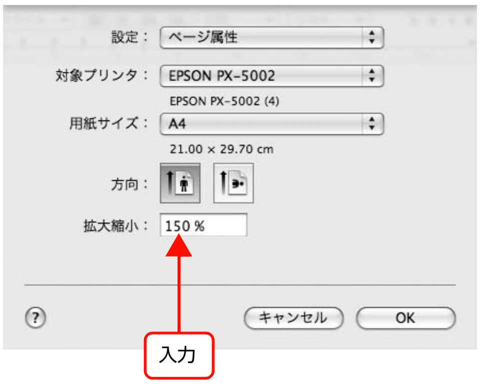
## Mac OS X での設定

1. プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。
☞ 本書 26 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

2. ［対象プリンタ］と［用紙サイズ］を選択します。
［用紙サイズ］は、プリンタにセットした用紙サイズを選択します。




3. ［拡大/縮小］を入力します。1～100000%の間で倍率を指定できます。

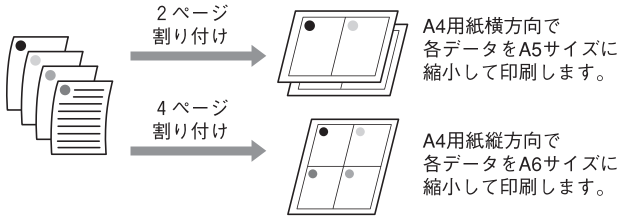



4. そのほかの設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、［印刷］画面を表示して印刷を実行します。

以上で終了です。

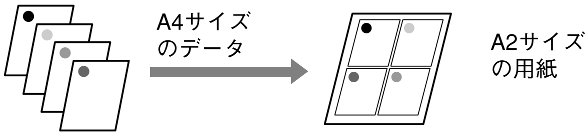
# 割付印刷

1 枚の用紙に複数ページ分の連続したデータを割り付けて印刷できます。
A4 サイズで作成した連続データを割り付け印刷すると以下のように印刷されます。




参考

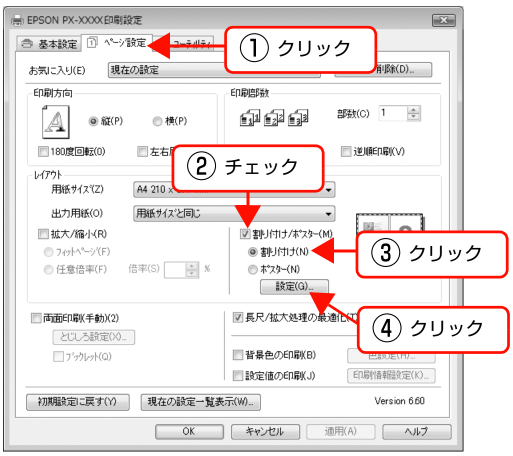
- Windows はプリンタドライバの機能で、Mac OS X は OS の機能で割り付け印刷をします。
- Windows での割付印刷機能は、フチありで印刷する場合のみ使用できます。
- Windows では、拡大 / 縮小機能（フィットページ機能）を同時に使用することで、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
  ☞ 本書 60 ページ「拡大 / 縮小印刷」




## Windows での設定

**1** プリンタドライバの設定画面を表示します。
☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** ［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［割り付け］をクリックして、［設定］をクリックします。




［枠を印刷］をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

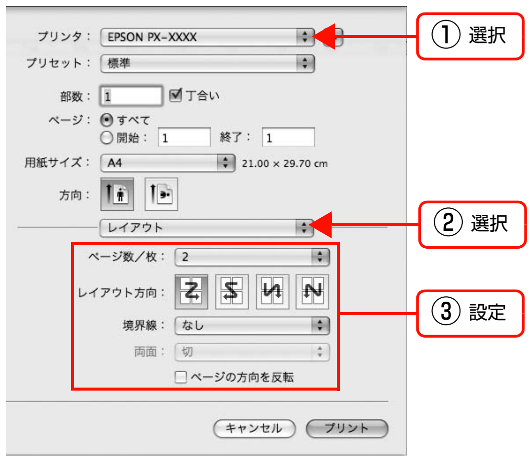
**3** その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## Mac OS X での設定

**1** プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。
☞ 本書26ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** ［プリンタ］で、使用するプリンタを選択して、リストから［レイアウト］を選択し、割り付けるページ数や割り付け順を設定します。




参考

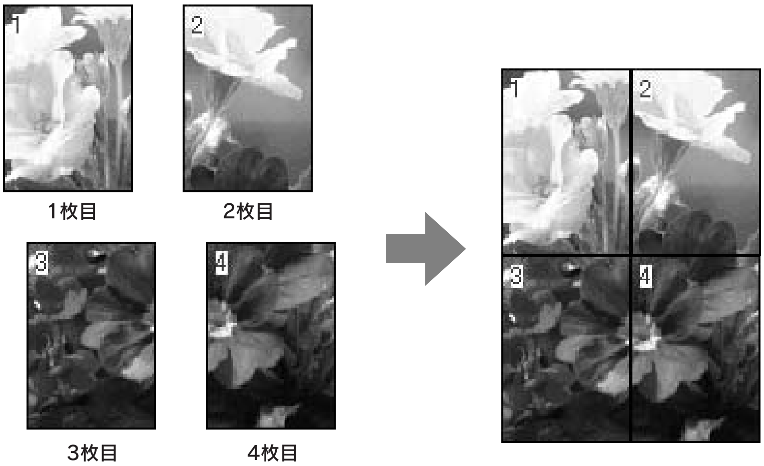
［枠線］で［なし］以外を選択すると、割り付けたページに、選択した線種で枠線が印刷されます。

**3** その他の設定を確認し、［プリント］をクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

以上で終了です。

# ポスター印刷（フチなし）

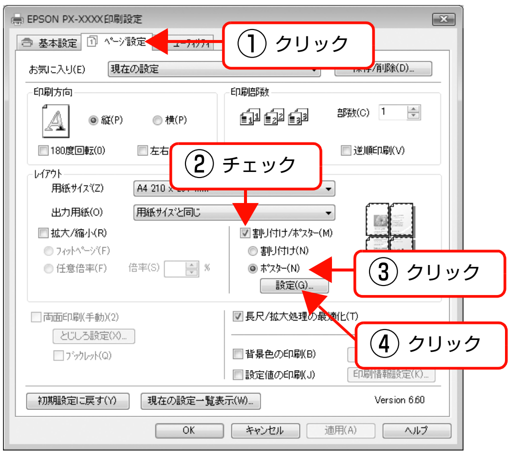
ポスター印刷（フチなし）は、印刷データを自動的に拡大分割してフチなし印刷できる機能です。フチなしの印刷結果をそのままつなぎ合わせて、大きなポスターなどを作ることができます。ポスター印刷機能（フチなし）は、定形紙のみで使用できます。また、Windows で使用できる機能です。




**1** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **[ページ設定] タブをクリックして、[割り付け / ポスター] をチェックし、[ポスター] をクリックして、[設定] をクリックします。**




**3** **[ポスター印刷] 画面で、ポスター設定枚数を選択します。**




参考

分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターが作成できます。

**4** **[フチなしポスター印刷] をチェックし、必要に応じて印刷面を選択します。**



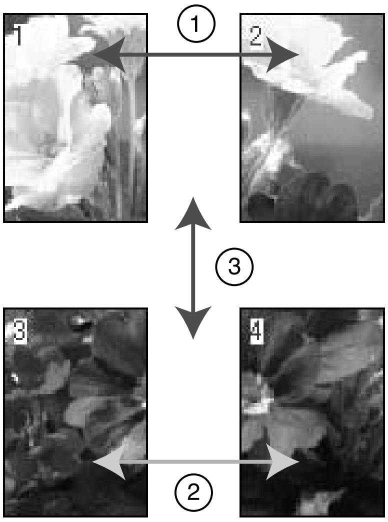

**5** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

## 印刷結果のつなぎ合わせ方

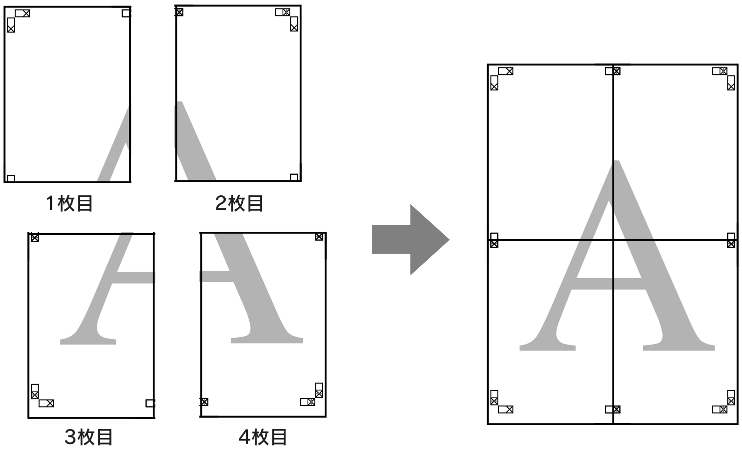
ここでは 4 枚のつなぎ合わせ方法を説明します。分割されたそれぞれの印刷結果を図柄を見ながら合わせ、裏から粘着テープなどを使ってつなぎあわせます。

下図はつなぎ合わせる順序の例です。



# ポスター印刷（フチあり）

ポスター印刷機能は、印刷データを自動的に拡大分割して印刷できる機能です。印刷結果をつなぎ合わせると、大きなポスターやカレンダーを作ることができます。ポスター印刷機能は、定形紙とユーザー定義サイズの用紙で使用できます。また、Windows で使用できる機能です。




**1** プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** ［ページ設定］タブをクリックして、［割り付け / ポスター］をチェックし、［ポスター］をクリックして、［設定］をクリックします。




**3** ［ポスター印刷］画面で、ポスター設定枚数を選択します。




参考

分割数が多いほど、印刷に使用する用紙の枚数が増え、大きなポスターが作成できます。

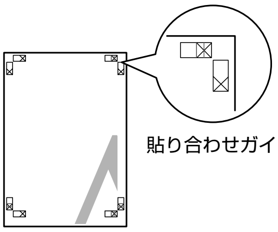
**4** ［フチなしポスター印刷］のチェックが外れていることを確認し、必要に応じてその他の項目を設定します。



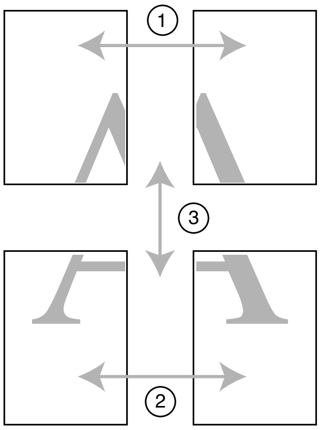

以上で終了です。

## 貼り合わせガイド印刷時の用紙の貼り合わせ方

［貼り合わせガイド印刷］を選択して印刷すると、下図のような貼り合わせガイドを印刷します。ここでは、その貼り合わせガイドを使用して、4 枚の用紙の貼り合わせ方法を説明します。

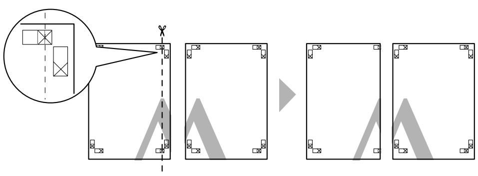



4 枚の用紙は、下図の順番で貼り合わせます。

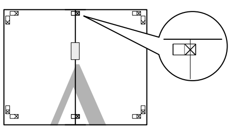



### 貼り合わせ手順

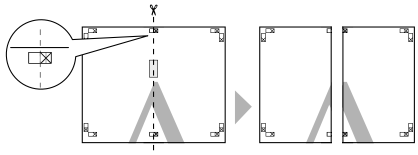
**1** **上段 2 枚の用紙を用意して、まず左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。



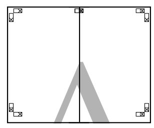
**2** **切り落とした左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**



**3** **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

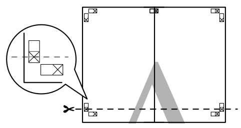


**4** **2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。**
裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。

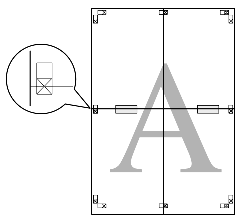


**5** **下段の 2 枚の用紙も、1 ～ 4 に従って貼り合わせます。**

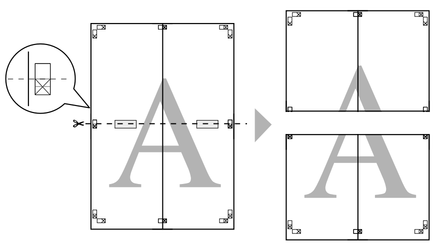
**6** **上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切り落とします。**
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。



**7** **切り落とした上段の用紙を、下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。**

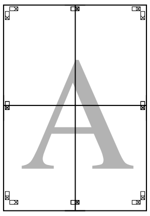


**8** **2 枚の用紙を重ねたまま、貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切り落とします。**
モノクロ印刷での貼り合わせガイドは黒線になります。

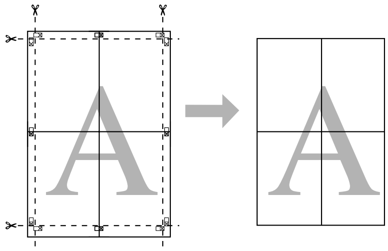


**9** **2 枚の用紙の切り落とした辺を貼り合わせます。**

裏面にテープなどを貼り、つなぎ合わせてください。



**10** **すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。**



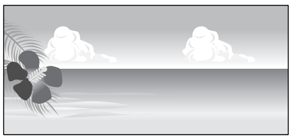
以上で終了です。

# 定形サイズ以外の用紙に印刷

プリンタドライバに用意されていない用紙サイズを自分で設定して印刷できます。



定形紙（A4など）



不定形紙

設定できる用紙サイズは下表の通りです。

| | ASF<br>（オートシートフィーダー） | リア手差し | ボード紙トレイ<br>（フロント手差し） |
|---|---|---|---|
| 用紙幅 | 89 ～ 431.8mm | 203 ～ 431.8mm | 210 ～ 420mm |
| 用紙長さ | 127 ～ 950mm | 254 ～ 950mm | 279 ～ 594mm |
| 用紙厚 | 0.08 ～ 0.30mm | 0.29 ～ 0.50mm | 1.20 ～ 1.50mm |

**！注意**
- Mac OS X では、プリンタにセットできる最大サイズよりも大きな用紙サイズを［カスタム用紙サイズ］として設定できますが、正常に印刷できません。
- 印刷に使用するアプリケーションソフトによって、出力可能サイズに制限があります。

## Windows での設定

**1** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

**2** **［基本設定］画面で［ユーザー用紙設定］をクリックします。**

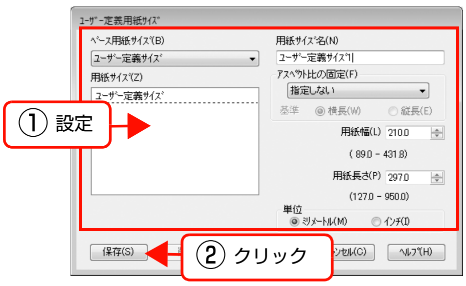



**！注意**

［用紙設定］でフチなしが選択されていると［ユーザー定義サイズ］は選択できません。

**3** **［ユーザー定義用紙サイズ］画面で、使用する用紙サイズを設定し、［保存］をクリックしま**

- ［用紙サイズ名］の入力可能文字数は、全角 12 文字・半角 24 文字です。
- ［ベース用紙サイズ］で使用する用紙に近い定形サイズを選択すると、用紙幅 / 用紙長さにその数値が表示され、その数値から調整でき便利です。
- 縦横比が定形サイズと同じ場合は、［アスペクト比の固定］で比率が同じ定形サイズを選択し、［基準］で［横長］か［縦長］を選択すると、どちらか一方の調整だけになり便利です。




**参考**
- 登録済みの内容を変更するときは、画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録済みの用紙サイズを削除するときは、画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［削除］をクリックします。
- 登録できる用紙サイズは 100 個です。

4 ［OK］をクリックします。

これで用紙サイズのリストボックスに、設定した用紙サイズが登録されました。

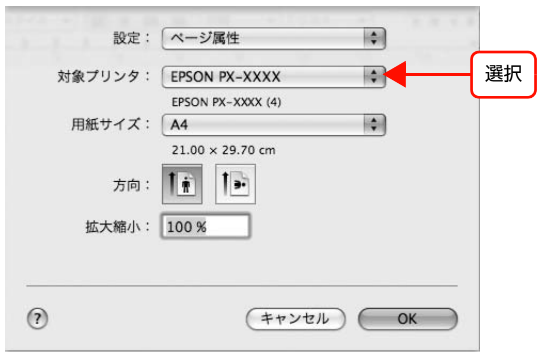
この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

## Mac OS X での設定

1 プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。

☞ 本書 26 ページ「プリンタドライバの設定画面の表示」

2 ［対象プリンタ］を選択します。




3 ［用紙サイズ］で［カスタムサイズを管理］を選択します。




4 ［+］をクリックし、用紙サイズ名を入力します。



**5** **［ページサイズ］の［幅］と［高さ］、［プリンタの余白］を入力してから、［OK］をクリックします。**

プリンタの余白は給紙経路によって異なります。下表の通りに設定してください。

| | オートシートフィーダー | リア手差し | フロント手差し（厚紙） |
|---|---|---|---|
| プリンタの余白 | 上下左右3mm | 上下左右3mm | 上下20mm、左右3mm |




**参考**

- 以前に登録した内容を変更したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを複製したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［複製］をクリックします。
- 登録されている用紙サイズを削除したいときは、［カスタム・ページ・サイズ］画面左のリストから用紙サイズ名を選択して［－］をクリックします。
- OS のバージョンにより、カスタム用紙の設定方法が異なります。OS 付属のマニュアルやヘルプなどでご確認ください。

**6** **［OK］をクリックします。**

これで用紙サイズのポップアップメニューに、設定した用紙サイズが登録されました。この後は、通常印刷する手順と同様に印刷してください。

# エプソン製以外の用紙への印刷

エプソン製以外の用紙を使う場合は、用紙（ユーザー用紙）の特性に合わせた設定を行ってから印刷してください。設定と印刷を行うには 2 つの方法があります。

- プリンタの設定メニューでユーザー用紙を登録し、登録した設定を使用して印刷する。
- プリンタドライバの［用紙調整］画面を開いてユーザー用紙の設定を行う（［手動設定］（Windows）/［詳細設定］（Mac OS）画面の設定の一部として保存することもできます）。

参考
- 用紙の張りの度合い、インクの定着性、厚みなど、用紙の特性をあらかじめ確認してからユーザー用紙の設定を行ってください。用紙の特性は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。
- プリンタの設定メニューと［用紙調整］画面で重複する設定は、［用紙調整］画面での設定が優先されます。
- MAXART リモートパネルを使用すると、コンピュータ上でユーザー用紙の登録や、印刷時のプリンタの設定ができます。詳しくは、以下をご覧ください。
  Windows：☞ 本書 21 ページ「MAXART リモートパネル」
  Mac OS X：☞ 本書 33 ページ「MAXART リモートパネル」

ユーザー用紙として登録した用紙に印刷をしたときに印刷のムラが発生したら、単方向で印刷してください。プリンタドライバの［双方向印刷］のチェックを外すと、単方向印刷します。

## プリンタでのユーザー用紙設定

プリンタの設定メニューでは、ユーザー用紙を 10 種類まで登録できます。以下の手順に従ってください。また、MAXART リモートパネルを使うと、ユーザー用紙の登録や用紙調整がコンピュータ上で行えます。

ここで選択した登録番号は、プリンタ使用時に操作パネルのディスプレイの下段に表示されます。

参考
どの階層で【キャンセル】ボタン（🗑）を押しても、設定モードから抜けて印刷可能状態に戻ります。ただし、その時点での設定（未変更分を含む）がユーザー設定となります。

**1 使用する用紙をプリンタにセットします。**

実際に印刷を行う用紙を必ずセットしてください。

**2 ［ユーザー用紙設定］メニューに入ります。**

①【Menu/ 右】ボタン（▷）を押します。
②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。

**3 ユーザー用紙の設定を登録する番号を選択します。**

ユーザー用紙の設定は 10 種類まで登録できますので、任意の番号（1 ～ 10）を選択してください。エプソン製の専用紙に合わせて初期状態では［標準］に設定されています。

①【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の用紙番号を選択します。
②【実行】ボタン（⏎）を押します。
③【左】ボタン（◁）で前のメニューに戻ります。

これ以降の手順で設定する設定値は、ここで有効となった登録番号で記憶されます。

参考
- エプソン製の専用紙を使う場合は、［標準］に戻してから【キャンセル】ボタン（🗑）を押して設定モードから抜けます。
- 登録番号とこれ以降で設定する設定値は、メモを取るなどして記録に残すことをお勧めします。
- すでに登録してあるユーザー用紙の設定を実際に使用する場合は、印刷を始める前にここで登録番号を選択してから【キャンセル】ボタン（🗑）を押して設定モードから抜けます。
- MAXART リモートパネルを使用すると、コンピュータ上で登録番号を変更できます。

## 4 必要に応じて、プリントヘッドと用紙の間隔の広さ（プラテンギャップ）を設定します。

①【右】ボタン（▷）を押します。
②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。
③【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の［用紙番号］を選択します。
④【実行】ボタン（↵）を押します。
⑤【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［プラテンギャップ］を選び、【右】ボタン（▷）を押します。
⑥【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で使用する用紙に適した設定を選択します。
⑦【実行】ボタン（↵）を押します。
⑧【左】ボタン（◁）で前のメニューに戻ります。

プラテンギャップとは、プリントヘッドと用紙の距離のことです。プラテンギャップを正しく調整すると、印刷品質が向上します。また、厚い用紙に印刷する場合にプラテンギャップが狭すぎると、プリントヘッドと用紙が接触して、プリントヘッドや用紙を傷付けることがあります。

| 用紙の厚さ | ［プラテンギャップ］の設定 |
|---|---|
| 厚い用紙 | ［より広くする］ |
| | ［広くする］ |
| 標準的な厚さの用紙 | ［標準］ |
| 薄い用紙 | ［狭くする］ |

## 5 用紙厚を検出するためのパターン印刷を行います。

①【右】ボタン（▷）を押します。
②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。
③【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の［用紙番号］を選択します。
④【実行】ボタン（↵）を押します。
⑤【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［用紙厚検出パターン］を選び、【右】ボタン（▷）を押します。
⑥［印刷］で【実行】ボタン（↵）を押します。

<印刷例>




## 6 印刷されたパターンを見て、最も線のズレが少ない番号（1 ～ 15）を選択します。

① 用紙厚番号選択（1-15）画面で【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）を押して、用紙厚番号を選択します。
上記の印刷例では「4」を選択します。
②【実行】ボタン（↵）を押します。
③【左】ボタン（◁）を押して、前のメニューに戻ります。

## 7 必要に応じて用紙種類を選択します。

①【右】ボタン（▷）を押します。
②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。
③【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の［用紙番号］を選択します。
④【実行】ボタン（↵）を押します。
⑤【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［用紙種類］を選び、【右】ボタン（▷）を押します。
⑥【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で使用する用紙に適した［用紙種類］を選択します。
⑦【実行】ボタン（↵）を押します。
⑧【左】ボタン（◁）を押して、前のメニューに戻ります。

## 8 必要に応じて用紙送り補正値 A、用紙送り補正値 B を設定します。

補正値は、用紙送り 1m に対する割合（－0.7 ～ 0.7%）で設定します。
①【右】ボタン（▷）を押します。
②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。
③【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の［用紙番号］を選択します。
④【実行】ボタン（↵）を押します。
⑤【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［用紙送り補正 A］または［用紙送り補正 B］を選び、【右】ボタン（▷）を押します。
⑥【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で使用する用紙に適した設定をします。
⑦【実行】ボタン（↵）を押します。
⑧【左】ボタン（◁）を押して、前のメニューに戻ります。

**参考**

MAXART リモートパネルを使用して、サンプル印刷をしながら補正値を設定するとより品質の高い結果が得られます。

**9 必要に応じて乾燥時間を設定します。**

インクが乾燥するまでプリントヘッドの往復移動を停止する時間（乾燥時間 0.0 ～ 10.0 秒）を設定します。

プリンタは、プリントヘッドが左右に移動しながら印刷します。用紙に付着したインクが乾かないうちに、プリントヘッドが用紙上を移動して続きの印刷を行うと、印刷結果にインク垂れやにじみが起こる場合があります。このような問題は、乾燥時間を長めに調整することで解決する場合があります。

①【右】ボタン（▷）を押します。

②【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［ユーザー用紙設定］を選択します。

③【右】ボタン（▷）を押し、【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の［用紙番号］を選択します。

④【実行】ボタン（⏎）を押します。

⑤【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で［乾燥時間］を選び、【右】ボタン（▷）を押します。

⑥【上】ボタン /【下】ボタン（△ / ▽）で任意の設定をします。

⑦【左】ボタン（◁）を押して、前のメニューに戻ります。

**10 操作をすべて終了したら、【キャンセル】ボタン（🗑）を押して設定モードから抜けます。**

以上でセットした用紙固有の情報が登録されました。セットした用紙に印刷する場合は、続いて印刷を実行してください。

ユーザー用紙の設定は 10 種類登録できます。ほかの設定を登録するには 1 からの手順を繰り返してください。

登録した複数のユーザー用紙の設定を使い分けるには、印刷を実行する前に、設定モードの［ユーザー用紙設定］メニューに入り 3 の［用紙番号選択（1-10)］で登録番号（1 ～ 10）を選択してください。

# カラーマネジメント印刷

本製品のプリンタドライバでは、以下の 3 種類の方法でカラーマネジメント印刷ができます。お使いになるアプリケーションソフトや OS などの条件に合わせて最適な方法を選んで印刷します。

- ドライバ ICM 補正によるカラーマネジメント印刷（Windows のみ）
  プリンタドライバ単独でカラーマネジメント印刷ができます。カラーマネジメントに対応していないアプリケーションソフトからの印刷時に有効です。OS のカラーマネジメントシステムを使用します。
- ホストICM補正/ColorSync によるカラーマネジメント印刷
  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。カラーマネジメントシステムは OS のものを使用するため、異なるアプリケーションソフトでそれぞれカラーマネジメントする場合も、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。
  ただし、異なる OS 間では印刷色に差が出ることがあります。
- アプリケーションソフトによるカラーマネジメント印刷
  カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトからの印刷に使用します。また、カラーマネジメントシステムもアプリケーションソフトのものを使用します。異なる OS 環境でも、共通のアプリケーションソフトを使うことで、同じカラーマネジメントシステムによる印刷が可能です。

## プロファイルの設定方法

3 種類のカラーマネジメント印刷は、カラーマネジメントエンジンの利用方法が異なるため、入力プロファイル、プリンタプロファイル、インテント（マッチング方法）の設定方法が異なります。下表の通り、プリンタドライバまたはアプリケーションソフトのどちらかで設定します。

| | 入力プロファイルの設定 | プリンタプロファイルの設定 | インテントの設定 |
|---|---|---|---|
| ドライバ ICM 補正（Windows） | プリンタドライバ | プリンタドライバ | プリンタドライバ |
| ホスト ICM 補正（Windows） | アプリケーションソフト | プリンタドライバ | プリンタドライバ |
| ColorSync（Mac OS） | アプリケーションソフト | プリンタドライバ | アプリケーションソフト |
| アプリケーションソフト | アプリケーションソフト | アプリケーションソフト | アプリケーションソフト |

カラーマネジメント印刷時に必要な用紙ごとのプリンタプロファイルは、本製品のプリンタドライバとともにインストールされ、プリンタドライバの設定画面で選択できます。

設定方法の詳細は、以下を参照してください。

☞ 本書 76 ページ「ドライバ ICM 補正の設定（Windows）」
☞ 本書 77 ページ「ホストICM 補正の設定（Windows）」
☞ 本書 78 ページ「ColorSync の設定（Mac OS X）」
☞ 本書 79 ページ「アプリケーションソフトのカラーマネジメント設定」

**参考**

**カラーマネジメントについて**

同じ画像データでも、原画とディスプレイの表示、さらにプリンタの印刷結果で色合いが異なって見えることがあります。これは、スキャナやデジタルカメラなどの入力機器が色を電子データとして取り込んだり、ディスプレイやプリンタといった出力機器が色データから実際の色に再現したりするときの特性が、それぞれで異なるために生じます。この入出力機器間の色変換時の特性の違いをできるだけ補正する方法として、カラーマネジメントシステムがあります。カラーマネジメントシステムは、画像処理用のアプリケーションソフトのほか、Windows や Mac OS などの OS にも搭載されています。Windows には ICM、Mac OS X には ColorSync というカラーマネジメントシステムが搭載されています。

カラーマネジメントシステムでは、装置間の色合わせ（カラーマッチング）を行う方法として「プロファイル」と呼ばれる色補正情報の定義ファイルを使用します（ICC プロファイルと呼ばれることもあります）。入力側装置のプロファイルを入力プロファイル（またはソースプロファイル）、プリンタ側をプリンタプロファイル（またはアウトプットプロファイル）と呼びます。プリンタの場合は用紙種類ごとにプロファイルが用意されています。
入力装置で変換できる色の領域と出力装置で再現できる色の領域は異なっています。そのため、プロファイルを使って色合わせしても、合わせることのできない色領域が存在します。カラーマネジメントシステムでは、プロファイルの指定のほかに、色合わせができない領域の変換条件を「インテント」として指定します。インテントの名称や種類は、使用するカラーマネジメントシステムにより異なります。

入力装置とプリンタの間でカラーマネジメントしても、印刷結果とディスプレイの表示色を合わせることはできません。ディスプレイの表示と印刷結果の色合わせするためには、入力装置とディスプレイの間でもカラーマネジメントが必要です。

# ドライバ ICM 補正の設定（Windows）

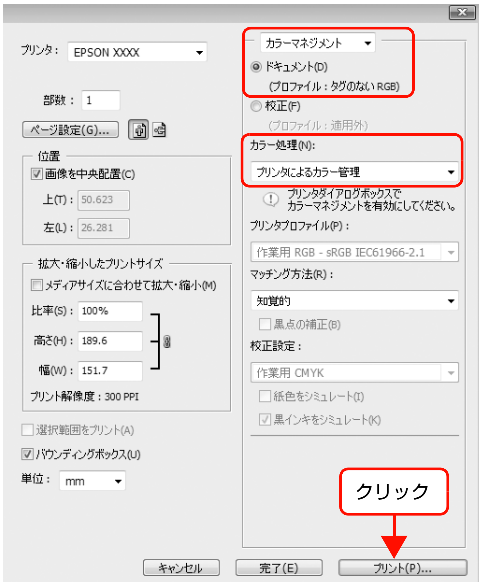
**1** **カラーマネジメント機能を持つアプリケーションソフトを使用するときは、アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

**Adobe Photoshop CS4 の設定例**

［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。

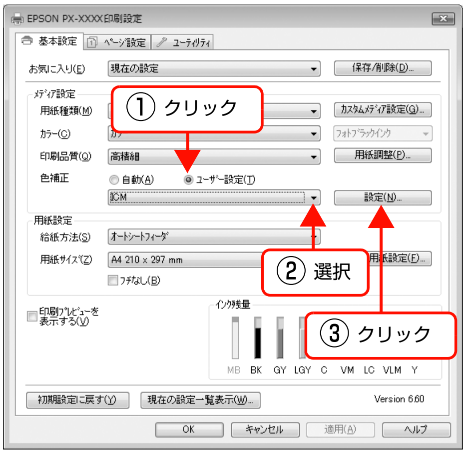



カラーマネジメント機能に対応していないアプリケーションソフトを使用するときは、手順 2 から始めてください。

**2** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

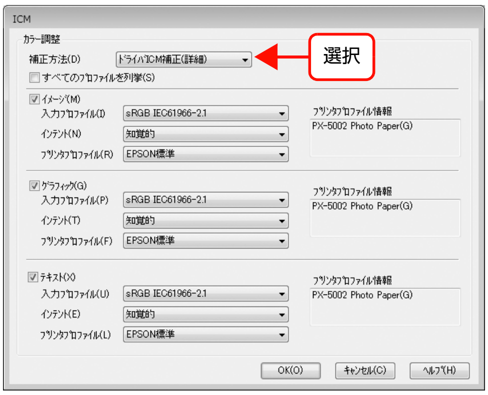
**3** **［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。**




**4** **[ICM] 画面で［ドライバ ICM 補正（簡易）］または［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択します。**

［ドライバ ICM 補正（詳細）］を選択すると、写真画像のようなイメージデータのほか、グラフィックデータやテキストデータに個別にプロファイルとインテントが指定できます。

| インテント | 説明 |
|---|---|
| 彩度 | 彩度を保持して変換します。 |
| 知覚的 | 視覚的に自然なイメージになるように変換します。画像データが広範囲な色域を使用している場合に使用します。 |
| 相対的な色域を維持 | 元データの色域座標と印刷時の色域座標が一致するように、さらに白色点（色温度）の座標値が一致するように変換します。多くのカラーマッチング時に使用されます。 |
| 絶対的な色域を維持 | 元データも印刷データも絶対的な色域座標に割り当てて変換します。従って、元データと印刷データの白色点（色温度）は色調補正されません。ロゴカラーの印刷など、特殊な用途で使用します。 |




**5** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

## ホスト ICM 補正の設定（Windows）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ICM に対応している必要があります。

**1** **アプリケーションソフトでカラー処理の方法を設定します。**

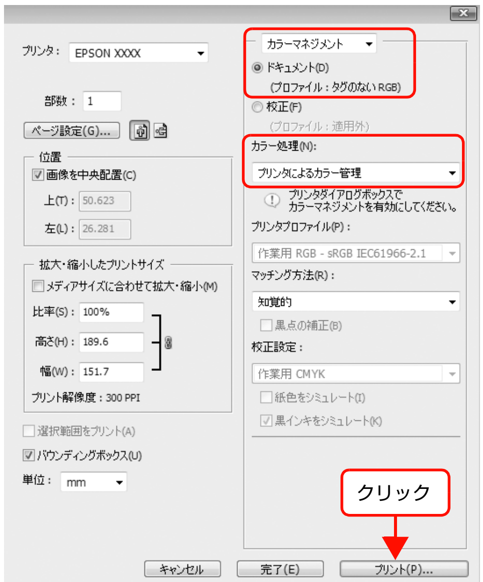
アプリケーションソフトの種類によって、下表の通りに設定してください。

| アプリケーションソフト | カラーマネジメントの設定 |
|---|---|
| Adobe Photoshop CS3 以降<br>Adobe Photoshop Lightroom 1 以降<br>Adobe Photoshop Elements 6 以降 | プリンタによるカラー管理 |
| その他のアプリケーションソフト | カラーマネジメントなし |

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。

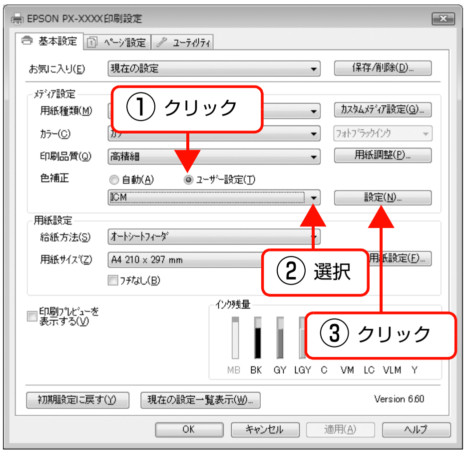
［カラーマネジメント］を選択して、［ドキュメント］を選択します。［カラー処理］で［プリンタによるカラー管理］を選択して、［プリント］をクリックします。




**2** **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

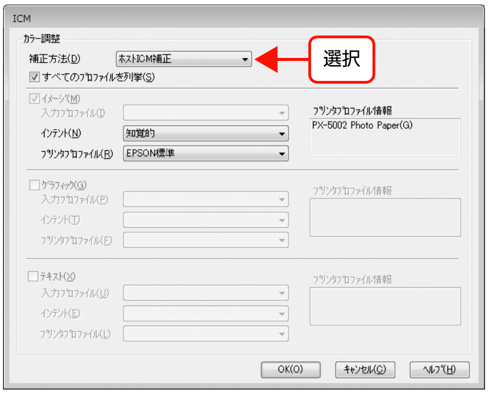
☞ 本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

### 3　［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、[ICM] を選択して [設定] をクリックします。




### 4　［ホスト ICM 補正］を選択します。

プリンタプロファイルは自動設定されますが、［すべてのプロファイルを列挙］を選択すると、変更できます。




### 5　その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

## ColorSync の設定（Mac OS X）

画像データは、あらかじめ入力プロファイルが埋め込まれた状態のものを使用してください。また、アプリケーションソフトは、ColorSync に対応している必要があります。

### Mac OS X v10.5 での設定

Adobe Photoshop CS3 以降、Adobe Photoshop Lightroom 1 以降、Adobe Photoshop Elements 6 以降 では、ここで説明する「ColorSync」によるカラーマネジメントは利用できません。

上記以外のアプリケーションソフトを使用して「ColorSync」によるカラーマネジメントを行うときは、以下の設定をしてください。

### 1　アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。

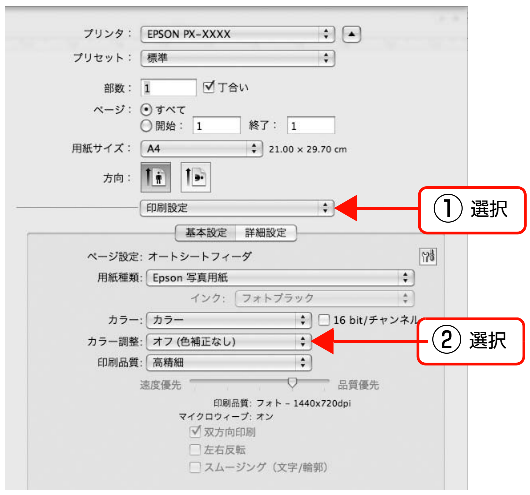
### 2　［印刷］画面を表示します。

☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

### 3　［印刷］画面の［一覧］から［カラー・マッチング］を選択し、[ColorSync] をクリックします。




### 4　さらに［一覧］から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。



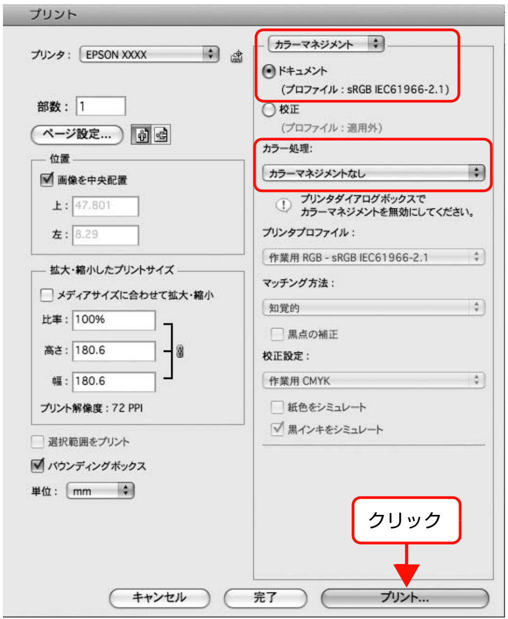

以上で終了です。

## Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4 での設定

**1** **アプリケーションソフトで、カラーマネジメント機能が無効になるように設定します。**

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

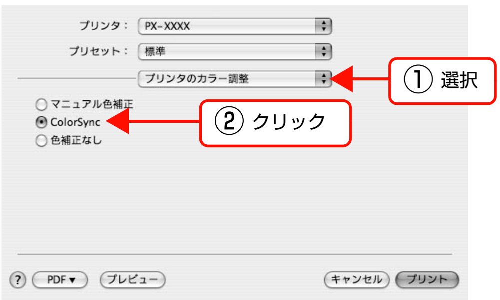
［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択します。［カラー処理］で［カラーマネジメントなし］を選択して、［プリント］をクリックします。




**2** **［印刷］画面を表示します。**

☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

**3** **一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［ColorSync］をクリックします。**




**4** **その他の設定を確認し、印刷を実行します。**

以上で終了です。

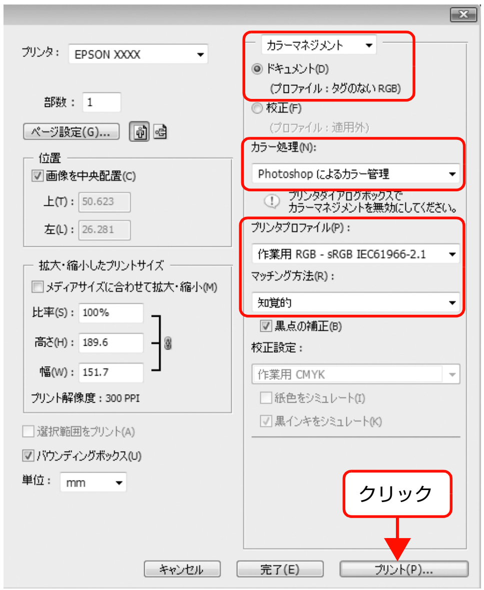
## アプリケーションソフトのカラーマネジメント設定

カラーマネジメントに対応したアプリケーションソフトを利用して印刷します。アプリケーションソフトでカラーマネジメントの設定をし、プリンタドライバの色補正機能を無効にします。

**1** **アプリケーションソフトの設定をします。**

### Adobe Photoshop CS4 の設定例

［プリント］画面を開きます。
［カラーマネジメント］を選択して、［プリント］の［ドキュメント］を選択します。［オプション］の［カラー処理］で［Photoshop によるカラー管理］を選択し、［プリンタプロファイル］と［マッチング方法］を選択して、［プリント］をクリックします。




**2** **プリンタドライバの設定画面（Windows）または［印刷］画面（Mac OS X）を表示します。**

続いて、プリンタドライバの設定をします。

### Windows

☞ 本書 7 ページ「アプリケーションソフトから表示する」

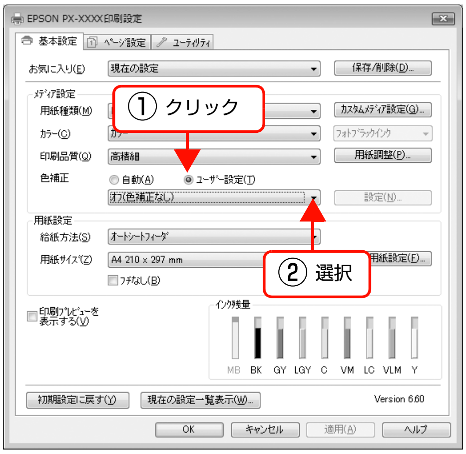
### Mac OS X

☞ 本書 26 ページ「［印刷］画面を表示する」

## 3 色補正をオフに設定します。

### Windows

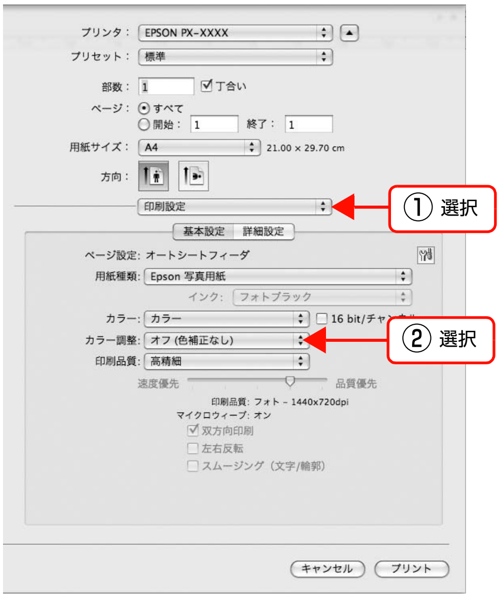
［基本設定］画面で［ユーザー設定］をクリックし、［オフ（色補正なし）］を選択します。




> **参考**
> Windows Vista / Windows XP（Service Pack2以降および .NET 3.0）の場合は、自動的に［オフ（色補正なし）］が選択されます。

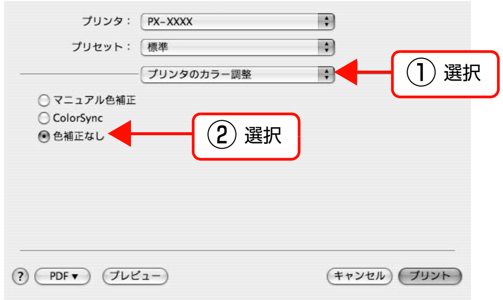
### Mac OS X v10.5

一覧から［印刷設定］を選択し、［カラー調整］で［オフ（色補正なし）］を選択します。




### Mac OS X v10.3.9 ～ v10.4

一覧から［プリンタのカラー調整］を選択し、［オフ（色補正なし）］を選択します。




## 4 その他の設定を確認し、印刷を実行します。

以上で終了です。

# 索引


## A

Adobe Illustrator ... 54
Adobe Photoshop ... 51
Adobe Photoshop Elements ... 52
Adobe RGB ... 40

## C

ColorSync ... 75, 78

## E

EPSON Printer Utility3 ... 25, 30
EPSON 基準色（sRGB）... 40
EPSON プリンタウィンドウ !3（Windows）... 17
EPSON プリンタウィンドウ（Mac OS X）... 31

## M

MAXART リモートパネル（Mac OS X）... 33
MAXART リモートパネル（Windows）... 21
Microsoft PowerPoint ... 58
Microsoft Word ... 56

## あ

アンインストール（Mac OS X）... 34
アンインストール（Windows）... 22

## い

色合い ... 40
印刷の中止（Mac OS X）... 29
印刷の中止（Windows）... 11

## え

エラーメッセージ ... 12

## お

オートフォトファイン !EX ... 37

## か

拡大印刷 ... 60
カスタム設定（原寸維持）... 46
カラーマネジメント印刷 ... 75
カラーマネジメント設定 ... 79

## き

ギャップ調整（Mac OS X）... 32
ギャップ調整（Windows）... 20

## さ

彩度 ... 77

## し

自動拡大 ... 46
自動 / 手動カラー調整 ... 40
縮小印刷 ... 60

## せ

絶対的な色域 ... 77

## そ

相対的な色域 ... 77

## ち

知覚的 ... 77

## て

定形外用紙への印刷 ... 69

## と

ドライバ ICM ... 75, 76

## に

任意倍率設定 ... 60, 61

## の

ノズルチェック（Mac OS X）... 32
ノズルチェック（Windows）... 20

## ふ

フィットページ印刷（Windows のみ）... 60
フィットページ印刷（Windows）... 60
フチなし印刷 ... 46
フチなし印刷対応用紙 ... 47
プリンタドライバの表示方法（Mac OS X）... 26
プリンタドライバの表示方法（Windows）... 7
プロファイル ... 75

## へ

ヘッドクリーニング（Mac OS X）... 32
ヘッドクリーニング（Windows）... 20
ヘルプ（Mac OS X）... 27
ヘルプ（Windows）... 9

### ほ

ポスター印刷（フチあり）... 66
ポスター印刷（フチなし）... 64
ホスト ICM ... 75, 77

### め

明度 ... 40

### も

モノクロ写真印刷 ... 43

### ゆ

ユーティリティ（Mac OS X）... 30
ユーティリティ（Windows）... 16

### よ

余白調整 ... 46

### わ

割付印刷 ... 63